

和歌山信愛女子短期大学 2021 年度教学 IR 報告書

2022年 6月

FD・教学 IR 委員会

目次

目次	1
I. 目的	3
II. 各種 IR 情報の概要	3
1) 授業評価	3
2) DP 達成度自己評価	3
3) 学習計画と振り返り	4
4) 学生生活調査	5
5) 卒業生調査	10
6) 就職先調査	10
7) その他の教学 IR 情報	10
8) 学修成果の評価間比較	11
I. 授業評価	13
1) 目的	13
2) 方法	13
3) 2021年度前期結果	14
4) 2021年度後期結果	15
II. DP 達成度自己評価	17
1) 目的	17
2) 方法	17
3) 結果	18
III. 学習計画と振り返り	21
1) 目的	21
2) 方法	21
3) 結果	21
IV. 学生生活調査	24
1) 目的	24

2) 方法.....	24
3) 結果.....	24
V. 卒業生調査	43
1) 目的.....	43
2) 方法.....	43
3) 結果.....	45
VI. 就職先調査	51
1) 目的.....	51
2) 方法.....	51
3) 結果.....	51
VII. その他の教学 IR 情報	53
1) GPA分布	53
2) 単位修得数分布	53
3) 入試選抜と入学後の GPA/単位修得状況	54
4) 免許・資格の取得状況.....	55
5) 退学・除籍者数・留年者数・中途退学率の推移.....	56
6) 卒業者数／学位(短期大学士)取得者数／就職者数／進学者数	57
7) 卒業生の産業別就職者数	58
8) 公務員採用試験合格者数	60
9) 大学進学(編入学)者数.....	60

I. 目的

本報告書は、和歌山信愛女子短期大学内部質保証の方針並びに、同アセスメントポリシーに基づき、本学の教育研究活動等に関する情報の収集と分析及び学内利用の推進に努めるとともに、自己点検・評価及び内部質保証に関する信頼性と妥当性の向上に努めることを目的として作成するものである。

II. 各種 IR 情報の概要

1) 授業評価

【前期】

- 生活文化学科両専攻共に、2年次学生の評価は、1年次学生の評価や保育科同学年の評価よりも低い(2年の評価が1年より0.2ポイント以上低い項目の数:保育0、生文8、食物11)。
- 食物栄養専攻学生 of 非常勤教員への評価が低い(非常勤教員の評価が専任教員より0.2ポイント以上低い項目の数:保育0、生文0、食物11)。
- 講義・演習・実験実習間の評価に大きな差は認められない。

【後期】

- 生活文化学科両専攻共に、2年次学生の評価は、1年次学生の評価に比べて低い(2年の評価が1年より0.2ポイント以上低い項目の数は、保育0、生文12、食物6)
- 1年次学生では、学科・専攻間の評価に大きな違いは認められない。
- 2年次学生では、「授業の開始時間や終了時間は守られていた」の項目で、食物栄養専攻の学生の評価が他科・専攻に比べて低く、「私は、この授業に意欲的に取り組んだ」「この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた」の項目で、保育科学生の評価が比較的高い。
- 全学科・専攻共に、非常勤教員への評価が専任教員に比べて低い。
- 講義種別では、生活文化専攻の実習科目の評価が高く、食物栄養専攻の実験・実習科目の「授業の開始時間や終了時間は守られていた」の項目についての評価が低い。

2) DP 達成度自己評価

【大学共通学修成果 DP4・1・5関係】

- 全学科・専攻共に、全ての学修成果の自己評価が、入学時よりも1年前期末に上昇している。
- 1年前期末に最も高い評価を得た項目は、
保育:『チームワーク・リーダーシップ 3.8』『生涯学習力と自己管理能力 3.8』
生文:『生涯学習力と自己管理能力 3.7』
食物:『コミュニケーションスキル 3.7』
- 1年前期末に最も評価が低い項目は、
保育:『キリスト教的倫理観 3.1』
生文:『創造的思考力 3.1』『地域課題解決力 3.1』

食物:『創造的思考力 3.3』

【専門的学修成果 DP2・3関係】

- ・ 全学科・専攻共に、全ての学修成果の自己評価が、入学時よりも1年前期末に上昇している。
- ・ 1年前期末において最も評価が高い項目は、
保育:『子ども理解 3.9』
生文:『職業に関する幅広い知識 3.6』
食物:『給食の運営と食のデザインに関する技能・表現 3.4』
- ・ 1年前期末において最も評価が低い項目は、
保育:『保育の指導力 3.2』
生文:『情報に関する技能 3.1』
食物:『医療・介護・福祉に関する技能 3.1』

3) 学習計画と振り返り

【卒業までに取得したい免許・資格】

- ・ 半数以上の学生が卒業までに取得したいと応えた免許・資格は、
保育:入学直後・1年前期末 『幼稚園教諭2種免許』『保育士資格』
生文:入学直後 なし、1年前期末 『秘書士』『情報処理士』
食物:両期共通 『栄養士免許』『フードコーディネーター3級』
- ・ 2割～5割未満の学生が取得したいと応えた免許・資格は、
保育:両期共通 なし
生文:両期共通 『上級秘書士(メディカル秘書)』『上級秘書士』
入学直後 『秘書士』『情報処理士』、
食物:両期共通 『医療秘書実務士』『子育て・子育てサポーター』

【卒業後に目指したい進路】

- ・ 半数以上の学生が、卒業後に目指したいと応えた進路は、
保育:両期共通 『幼稚園の先生』『保育所の先生』『認定こども園の先生』
生文:両期共通 『一般事務職』、入学直後『医療事務職』
食物:両期共通 『子どもを対象とした栄養士』
入学直後 『3年間の実務経験を経て管理栄養士』
- ・ 2割～5割未満の学生が、卒業後に目指したいと応えた進路は、
保育:入学直後 なし、1年前期末 『施設の先生』
生文:入学直後 『公務員』、1年前期末 『販売・サービス職』『医療事務職』
食物:両期共通 『スポーツ選手を対象とした栄養士』『一般人を対象とした栄養士』

『高齢者を対象とした栄養士』『傷病者を対象とした栄養士』『フードコーディネーター』
 入学直後 『食品開発・製造』『一般事務・総合職』
 1 年前期末 『3年間の実務経験を経て管理栄養士』

【授業以外の学習時間】

- ・ 全学科・専攻共に、半数以上の学生の課程外学習に当てる時間は、1時間未満
- ・ 1年前期末に、予習・復習・課題など、課程外の学習に割いた時間が 1 日当り1時間未満であった学生の割合は、保育 61.9%、生文 51.2%、食物 50.0%
- ・ 1日2時間以上課程外の学習に当てていた学生の割合は、保育 6.0%、生文 24.3%、食物 23.3%

4) 学生生活調査

全:全学、保:保育、生:生活文化、食:食物栄養、卒 20(2020 年度卒業生)、卒 21(2021 年度卒業生)

【学生生活の主たる目的】

- ・ 4分の1以上の学生が回答した項目は、

『専門的な知識や高度の技術を習得する』	全1・全卒(20・21)
『資格を取り就職に役立てる』	全1・全卒(20・21)
『学生生活を通じて青春をエンジョイする』	保卒(20・21)・食1・食卒(20・21)
『豊かな教養を身に付け人格を高める』	保1・生1・生卒(20・21)

【力を注いでいた活動】

- ・ 4分の1以上の学生が回答した項目は、

『授業に関する勉強』	全1・全卒(20・21)
『アルバイト』	生1・食1・全卒(20・21)
『趣味』	全1・保卒 20・生卒 21・食卒(20・21)
『友達との交際』	保1・保卒(20・21)・食1・食卒(20・21)
『実習やインターンシップ等、職場での就業体験』	保1・保卒 20・全卒 21
- ・ 『サークル・クラブ・部活動』『ボランティア活動』などには、ほとんどの学生は力を注いでいなかった。

【家庭内での学習】

- ・ 1年次・卒業年次学生の大多数(71.8%～97.1%)は、毎日の予習・復習に費やした時間を『1時間未満』と回答
- ・ 1年次学生のうち、保育科と食物栄養専攻の学生では7～8割の学生が、生活文化専攻では、約半数の学生が、『課題』に毎日1時間以上費やしていた(保育 71.4%、生文 48.7%、80.7%)。
- ・ 卒業年次学生では、2020 年度は食物栄養専攻のみ、毎日の課題に1時間以上費やした学生の割合が過半数を超えていたが(保育 28.3%、生文 29.7%、食物 76.6%)、2021 年度は、全学科・専

攻の半数以上の学生が、課題に1時間以上費やしていた(保育 58.6%、生文 65.5%、食物 70.0%)。

【基礎教養科目における授業内容や方法への満足度】

- 基礎教養科目では、『選択できる授業の多様性』の項目の評価が高く、授業内容や私語等への対応に関する項目の評価が低い。
- 3割以上の学生が満足と回答した項目は

『選択できる授業の多様性』	全卒(20・21)・生1・食1
『豊かな教養を身に付ける授業』	全1
『興味が持てる授業』	保1・保卒21・食1・食卒20
『親しみやすい、尊敬できる教員』	保卒(20・21)・食1・食卒20
『参加意識が持てる授業』	全卒21
『和歌山地域を指向した授業内容』	生1・保卒21
『わかりやすい授業』	保1
『和歌山地域を指向した授業内容』	保卒21
『適正な成績評価』	保卒21
『授業方法に工夫がある授業』	生卒21
『熱心な指導をする教員』	生卒21

- 1割未満の学生しか評価していない項目は

『参加意識が持てる授業』	全卒20・生1・食1
『熱心な指導をする教員』	全卒20・生1・食1
『授業方法に工夫がある授業』	保卒21・生1・生卒20・食1・食卒20
『適正な成績評価』	全卒20・保1
『私語が少なく学習環境に配慮されている授業』	全1・保卒20・生卒20
『親しみやすい、尊敬できる教員』	生1
『和歌山地域を指向した授業内容』	保卒20
『豊かな教養を身に付ける授業』	生卒21
『わかりやすい授業』	生卒21
『興味が持てる授業』	食卒21

【専門科目における授業内容や方法への満足度】

- 専門科目では、『専門知識や技術を身に付ける授業』の項目が、全学科・専攻、学年で評価が高いが、授業方法や成績評価に関する項目への評価が全体的に低い。
- 3割以上の学生が満足と回答した項目は

『専門的知識や技術を身に付ける授業』	全1・全卒(20・21)
--------------------	--------------

『わかりやすい授業』	全卒 21・保1
『実践(職業)で役立つ実学重視の授業』	保1・保卒 20・食1・食卒 20
『興味が持てる授業』	保1・食1
『熱心な指導をする教員』	保卒 21・生卒 21
『適正な成績評価』	保卒 21・食卒 21
『和歌山地域を指向した授業内容』	保卒 21
『親しみやすい、尊敬できる教員』	保卒 21
『参加意識が持てる授業』	生卒 21

・ 1割未満の学生しか評価していない項目は

『授業方法に工夫がある授業』	全卒 20・生1・食1
『適正な成績評価』	全卒 20・保1・生1
『参加意識が持てる授業』	全卒 20・生1
『熱心な指導をする教員』	全卒 20・生1
『和歌山地域を指向した授業内容』	保1・保卒 20・食1・食卒 20
『私語が少なく学習環境に配慮されている授業』	保1・保卒 20・食1・生卒 20
『学外体験(実習やインターンシップ)の機会』	生1・生卒 20・食1
『親しみやすい、尊敬できる教員』	生1

【教員の指導への満足度】

- ・ 全学科・専攻共に、教員の『科目履修に関する助言や指導』に対する評価が高い。
- ・ 3割以上の学生が満足と回答した項目は

『科目履修に関する助言や指導』	全1・全卒(20・21)
『学習スキルを向上するための手助け』	全卒 21・保1・食卒 20
『就職や編入学などの進路選択の励まし』	保卒(20・21)・生卒 21
『教員の専門分野に触れる機会』	保卒 21

・ 1割以下の学生しか評価していない項目は

『精神的なケアや励まし』	生1・食1
『授業以外で教員と交流する機会』	生1・生卒 20

【学生生活のサポート体制への満足度】

- ・ 担任や所属学科専攻教員の支援に対して評価が高いが、部活等への支援や所属学科専攻以外の教員による支援への評価が低い。
- ・ 3割以上の学生が満足と回答した項目は

『担任による支援』	全1・全卒 20・保卒 21・生卒 21
『所属学科の教員の支援』	全卒 21・保1・食1

『進路・就職支援の体制』	保卒(20・21)・食卒(20・21)
『事務職員の支援』	生卒 21
『学生相談室の支援』	生卒 21

- 1割以下の学生しか評価していない項目は

『部活・サークル・学友会等、学生活動を支援する体制』	全1・全卒(20・21)
『所属学科以外の教員の支援』	全1・全卒 20・生卒 21・食卒 21
『保健室による支援(健康管理を含む)』	全1・全卒 20・保卒 21
『学生相談室による支援』	全1・全卒 20
『学校行事やイベント等を通じた交流の機会』	生1・生卒(20・21)・食1・保卒 20
『事務職員の支援』	食1・食卒 20
『アルバイトや奨学金に関する情報の提供』	保卒 20・生卒 20

【施設への満足度】

- 『大学の治安・安全性』『コンピュータ設備』『教室環境』への評価が比較的高い一方、『課外活動設備』『バリアフリー』『運動設備』『建物出入口』『駐輪場』への評価は、全学的に低い。

- 3割以上の学生が満足と回答した項目は、

『大学の治安・安全性』	全卒 21・生1・生卒 20・食1
『コンピュータ設備』	全卒 21・生1・生卒 20
『教室環境』	保1・保卒 21・食1・生卒 21
『図書館』	保1・保卒(20・21)・食卒 20
『建物・教室』	保卒(20・21)・生卒 20
『ロッカールーム・トイレなど』	保卒 21
『演習・実験・実習室』	食卒 21
『飲料設備』	食卒 21

- 1割以下の学生しか評価していない項目は、

『課外活動設備』	全1・全卒(20・21)
『バリアフリー』	全1・全卒(20・21)
『運動設備(体育館・グラウンドなど)』	全卒 20・生1・生卒 21・食1・食卒 21
『建物の出入口』	全卒 20・保1・保卒 21・生1・生卒 21
『駐輪場』	全卒 20・保1・生1・生卒 21・食卒 21
『演習・実験・実習室』	全卒 20・保1・生卒 21
『廊下・階段・エレベーター』	保1・生1・生卒 20・
『休憩設備(学生ホールなど)』	生1・生卒 20
『ロッカールーム・トイレなど』	生1・生卒 20
『飲食設備』	生1・生卒 20

『大学の開門・閉門時間』

全1・全卒 20

【知識・意欲・態度の在学中の変化】

- ・ 1年次末、卒業年次末共に、保育科学生が比較的成長を実感できている(半数以上の学生が良くなったと回答した項目は、1年次末:16 項目中、保育 12、生文 6、食物8、2020 年度卒業時:保育 12、生文 16、食物8、2021 年度卒業時:保育 15、生文 11、食物 10)。
- ・ 卒業年次の学生の、『リーダーシップ』についての成長実感は低い。全学科・専攻卒業年次学生において、両年度共に半数以上の学生が「変わらない」又は「悪くなった」と回答

【学習能力の在学中の変化】

- ・ 卒業年次の学生において、在学中に半数以上の学生が良くなったと回答した学習能力は、

『文章表現の能力』	全卒 21・保卒(20)・生卒(20)
『情報収集力』	保卒 21・生卒(20・21)
『プレゼンテーション能力』	保卒 21・食卒 21
『コンピュータの操作能力』	生卒 20・全卒 21
- ・ 『数理的な能力』への成長実感は全学科専攻共に低い(卒業年次の学生において、『数理的な能力』は、両年度共に、半数以上の学生が変わらない、又は低下したと回答)が、『コンピュータ操作能力』については、2021 年度卒業生において成長実感を感じている学生が多い。

【卒業後の進路】

- ・ 学生が回答した卒業後の進路で上位に入ったのは、

『就職して一生仕事を続けたい』	全1・全卒(20・21)
『結婚するまで仕事をしたい』	全卒 20・保卒 21・生1・生卒 20・食1・食卒 21
『結婚して子どもができるまで仕事をしたい』	全1・全卒 21・保卒 20・生卒 20
『子どもが成長したら再就職したい』	保1・生卒 21・食卒 20

【全体評価】

- ・ 授業への満足度が高く、成長を実感出来ている学生が多い一方、『本学への進学を後輩に勧めたい』という学生が少ない。
- ・ 3割以上の学生が回答した項目は、

『全般的に授業に満足(一般教養科目)』	全1・全卒 21・保卒 20・生卒 20
『知識面・人間性において成長した』	全1・全卒 21・保卒 20・食卒 20
『全般的に授業に満足(専門科目)』	全1・全卒 21・保卒 20
『全般的に学生生活に満足』	食卒 20・保卒 21
『全般的に所属学科・専攻に満足』	生卒 21

- 1割未満の学生が回答した項目は、

『本学への進学を後輩に勧めたい』	全1・保卒 20・生卒 (20・21)・食卒 21
『全般的に施設・設備に満足』	全卒 20・生1
『全般的に短大に満足』	保卒 20
『全般的に所属学科・専攻に満足』	生卒 20

5) 卒業生調査

- 保育科では、調査した全ての項目について、半数以上の卒業生が職場や社会で生かされていると答えていた。
- 半数以上の卒業生が職場や社会で生かされていないと答えた汎用的能力は、

食物	『コンピュータやタブレット、スマートフォン、インターネットなどの情報通信技術 (ICT)を用いて、多様な情報を収集・分析し、モラルに則って適切に活用できる情報処理力』
生文・食物	『リーダーとして周囲をまとめ、目標実現に向けた方向性を示すことができるリーダーシップ』
- 半数以上の卒業生が職場や社会で生かされていないと答えた専門的知識・技能は、

生文	『和歌山の文化と社会に関する専門的知識』
食物	『社会生活と健康、医療と福祉に関する専門的知識』
	『人体の構造と機能に関する専門的知識』
	『給食の運営と食のデザインに関する専門的知識と技能』

6) 就職先調査

- 調査した全ての項目について、半数以上の卒業生就職先の幼稚園・施設・企業等が、卒業生の就業態度や知識・技能について肯定的に評価していた。
- 『勤務状況・勤務態度』は、前学科・専攻卒業生に対しても、全項目中最高の評価が得られていた。
- 保育科卒業生への評価において劣っていると評価した就職先の割合は、生活文化学科の卒業生に比べ、比較的高い。
- 評価点が 3.0 未満の項目は、

『知識・技能』	保育・生文
『仕事への積極性』	保育
『マナー・常識度』	保育
『情報収集・情報分析』	保育・生文

7) その他の教学 IR 情報

- 生活文化専攻学生の GPA 分布が、保育科や食物栄養専攻よりも高い方に偏っている。

- ・ 保育科学生の単位修得数分布が高い方に、生活文化専攻の分布は低い方に偏っている。
- ・ 指定校推薦によって入学した学生の卒業時の成績が、他学生に比べて高い。同じ傾向は、生活文化専攻1年次末でも認められる。
- ・ 生活文化専攻において、上級秘書士・上級情報処理士の取得率の低下が顕著。

8) 学修成果の評価間比較

- ・ 本学のDP及び学修成果と、2020年度・2021年度卒業生を対象とした学生生活調査における学修成果の自己評価結果を、卒業生調査における卒業生の評価の結果及び、就職先調査における就職先の評価の結果とを比較した(次ページ表参照)。
- ・ 学生生活調査において、卒業時における学生の自己評価が低い学修成果の項目のうち、『情報収集・分析力』については、就職先の評価が、『リーダーシップ』については卒業生調査における卒業生の評価が低いという結果となった。一方、専門的な知識・技能については、学生の自己評価に対して、現場での評価が相対的に厳しくなるという傾向がみられた。

DPと学修成果		学生生活調査						卒業生調査(2014年度～2018年度卒業生)						卒業生に対する就職先の評価					
		2020年度卒業生			2021年度卒業生						とても生かされている/ まあまあ生かされている								
		良くなった/上達した												1～4の4段階評価平均					
		学科・専攻(回答者数)			学科・専攻(回答者数)						学科・専攻(回答者数)			学科・専攻(回答者数)					
		保育 (92)	生文 (64)	食物 (30)	保育 (58)	生文 (29)	食物 (25)			保育 (38)	生文 (12)	食物 (17)			保育 (52)	生文 (37)	食物 (9)		
DP1	キリスト教的倫理観	キリスト教的倫理観	34.8%	57.8%	23.3%	46.6%	51.7%	40.0%	周りの人だけでなく自分自身のことも含め、一人ひとりを大切にできる態度・志向性	97.4%	91.7%	93.8%							
		自分に対する自信	47.8%	56.3%	33.3%	62.1%	34.5%	32.0%											
	教養・知性	学問に対する興味関心	65.2%	67.2%	46.7%	72.4%	48.3%	48.0%	多様な視点と広い視野で、未知の事態や新しい状況に的確に対応できる教養・知性	89.5%	66.7%	75.0%	社会人としてのマナー・常識度	2.9	3.4	3.3			
		幅広い知識や教養	71.7%	79.7%	70.0%	87.9%	65.5%	84.0%											
		多様なものの見方を知って受け入れること	70.7%	68.8%	43.3%	69.0%	55.2%	64.0%											
		一般的な常識や礼儀	76.1%	92.2%	66.7%	70.7%	75.9%	64.0%											
	コミュニケーションスキル	人とのコミュニケーション能力	69.6%	71.9%	50.0%	70.7%	58.6%	56.0%	相手の主張を聞き入れ、その気持ちを理解すると共に、自分の考えや思いを明確に伝え、周囲の人と有効な人間関係を築くことができるコミュニケーション能力	89.5%	66.7%	75.0%							
		文章表現の能力	59.8%	62.5%	23.3%	65.5%	51.7%	48.0%											
		プレゼンテーション能力	35.9%	48.4%	16.7%	56.9%	31.0%	60.0%											
	情報収集・分析力	情報収集力	48.9%	64.1%	23.3%	69.0%	58.6%	44.0%	コンピュータやタブレット、スマートフォン、インターネットなどの情報通信技術(ICT)を用いて、多様な情報を収集・分析し、モラルに則って適切に活用できる情報処理力	50.0%	100.0%	43.8%	常に社会や周囲(職場)に広く目を向け、様々な情報を収集・分析し、自分で考えて行動できる。	2.7	2.9	3.0			
		数理的な能力	37.0%	46.9%	20.0%	44.8%	13.8%	24.0%											
		コンピュータの操作能力	42.4%	81.3%	30.0%	67.2%	65.5%	64.0%											
	論理的思考力・問題解決力	自分で考え、行動する力	68.5%	71.9%	56.7%	72.4%	55.2%	52.0%	多様な課題を正しく把握・分析し、適切な解決策を立てて実行できるとともに、その結果を検証し、計画の見直しや次の計画に反映することができる論理的思考力・課題解決力	81.6%	83.3%	73.3%							
	DP2 DP3	専門的知識・理解 専門的技術・表現	専門的な知識や技能	83.7%	84.4%	80.0%	89.7%	65.5%	84.0%	保育者の使命や職務についての専門的知識	97.4%		専門的な知識・技能	2.8	2.9	3.0			
										子どもの発育・心理・病気についての専門的知識	92.1%								
ピアノ・造形・ことばなどの表現力										86.8%									
遊びを通した保育の指導力										81.6%									
子どもや保護者の気持ちに寄り添い、共感、受容できる社会性										86.8%									
衣食住に関する専門的知識										83.3%									
和歌山の文化と社会に関する専門的知識										41.7%									
職業に関する専門的知識										83.3%									
社会人として、周囲と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキル										91.7%									
感性豊かで創造的なデザイン力										58.3%									
情報に関する専門的技術										83.3%									
医療・介護・福祉に関する基礎知識と技能										50.0%									
社会生活と健康、医療と福祉に関する専門的知識										29.4%									
人体の構造と機能に関する専門的知識										47.1%									
食品と衛生に関する専門的知識と技能										76.5%									
栄養教育・指導に関する専門的知識と技能										52.9%									
給食の運営と食のデザインに関する専門的知識と技能	47.1%																		
医療・介護・福祉に関する事務処理、情報管理の技術、接遇・応対等の専門的技術	52.9%																		
DP4	創造的思考力	ひとつの問題を深く探求する態度	58.7%	57.8%	23.3%	70.7%	55.2%	52.0%	未知の課題に直面しても、これまでに身に付けた知識・技能・態度等を総合的に活用して新たなアイデアを創出し、主体的に課題解決にあたることのできる創造的思考力	81.6%	83.3%	81.3%	仕事へ積極的に取り組み、課題に直面した際にも主体的にその問題解決にあたることのできる。	2.9	3.1	3.0			
DP5	チームワーク・リーダーシップ	チームで仕事する力	71.7%	60.9%	53.3%	74.1%	48.3%	68.0%	周囲の人々と良好な人間関係を構築し、協調・協働して物事を行うことができる協調性	94.7%	66.7%	93.8%	職場での協調性	3.0	3.2	3.4			
		リーダーシップ	44.6%	50.0%	23.3%	50.0%	13.8%	20.0%	リーダーとして周囲をまとめ、目標実現に向けた方向性を示すことができるリーダーシップ	60.5%	33.3%	43.8%							
	地域課題解決力	和歌山を愛する気持ち	45.7%	56.3%	20.0%	50.0%	34.5%	28.0%	地域社会の一員として、地域の発展のために積極的に貢献しようとする態度・志向性	86.8%	75.0%	81.3%	職場での勤務状況・勤務態度	3.1	3.4	3.4			
		社会人としての責任感	78.3%	84.4%	63.3%	82.8%	58.6%	64.0%											
		社会の現実的な問題への関心	57.6%	73.4%	33.3%	63.8%	55.2%	60.0%											
	生涯学習力と自己管理能力	最後までやりぬく力	68.5%	71.9%	63.3%	74.1%	51.7%	48.0%	自律・自立して学び続け、自らを律して行動できる態度・志向性	78.9%	91.7%	81.3%							
			回答者の50%以上が肯定的			回答者の50%以上が肯定的			回答者の50%以上が肯定的			評価の平均が3.0以上							

I. 授業評価

1) 目的

本調査は、受講する学生の意見を聴取し、教員による授業改善に資する目的で実施する。

2) 方法

本学の授業評価は、授業評価のガイドラインのに基づき、以下の方法で実施している。

【対象】 学外実習やゼミ形式の科目（以下に記載）、及び集中講義を除く全ての科目の受講学生

学科・専攻		授業評価対象除外科目
生活文化学科	生活文化専攻	生活文化ゼミ、インターンシップⅡ
	食物栄養専攻	基礎演習、卒業研究、給食管理実習Ⅲ、医療秘書実務実習
保育科		卒業研究、ボランティア論、教育実習（学外実習）、保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

【実施時期】 各期授業の最終回に実施

【調査方法】 学生ポータルを利用した無記名式アンケート調査

【評価項目と評価方法】

評価の項目は以下の通りである。

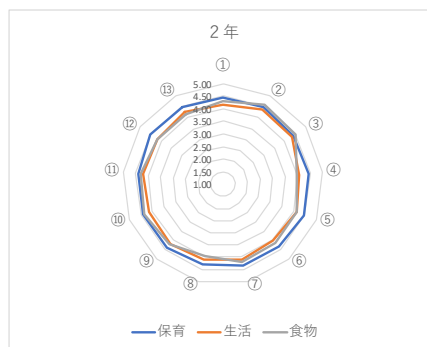
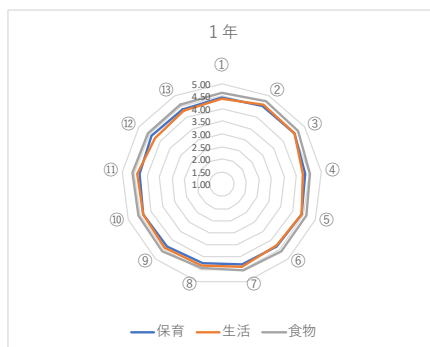
評価項目	
【Ⅰ】授業の計画について	
Q1	この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。
Q2	急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。
Q3	授業の開始時間や終了時間は守られていた。
【Ⅱ】授業の内容について	
Q4	この授業は興味や関心が持てた。
Q5	この授業は自分のためになる内容だった。
Q6	授業の目標が分かりやすく示されていた。
【Ⅲ】教員の教え方について	
Q7	教員の言葉は、聞き取りやすかった。
Q8	学生の理解に合わせて授業が進められていた。
Q9	教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。
Q10	授業に集中できる環境、雰囲気が整っていた。
Q11	学生の質問に対して適切に対応していた。
【Ⅳ】授業の成果について	
Q12	私はこの授業に意欲的に取り組んだ。
Q13	この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。

学生は上記項目に対して、最も低い評価を1、最も高い評価を5として、5段階で評価を行う。

3) 2021年度前期結果

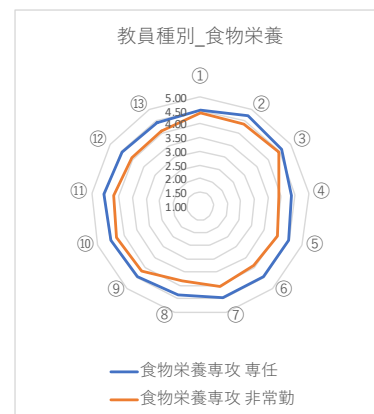
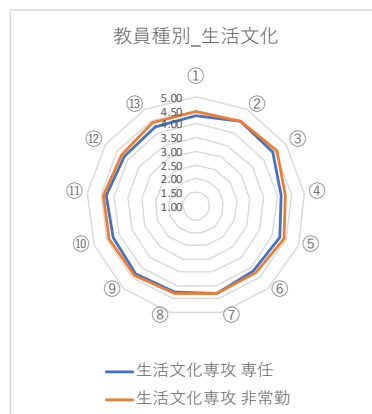
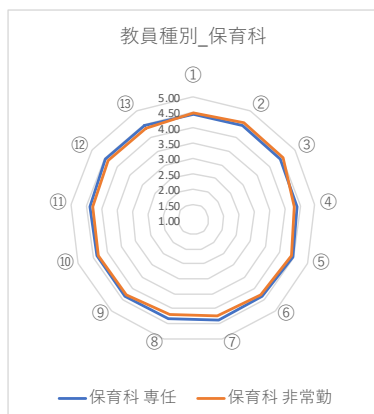
【所属別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化専攻		食物栄養専攻	
		1年	2年	1年	2年	1年	2年
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.46	4.43	4.42	4.16	4.66	4.31
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.51	4.47	4.57	4.37	4.75	4.56
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.54	4.43	4.55	4.34	4.69	4.51
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.33	4.43	4.25	4.07	4.53	3.95
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.42	4.48	4.40	4.17	4.59	4.17
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.31	4.35	4.28	4.02	4.56	4.15
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.31	4.34	4.39	4.08	4.53	4.18
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.24	4.32	4.33	4.09	4.46	3.97
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.31	4.35	4.41	4.19	4.60	4.20
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気が整っていた。	4.33	4.38	4.37	4.17	4.58	4.35
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.30	4.39	4.39	4.23	4.61	4.30
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.41	4.50	4.23	4.17	4.59	4.18
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.38	4.48	4.32	4.26	4.58	4.14



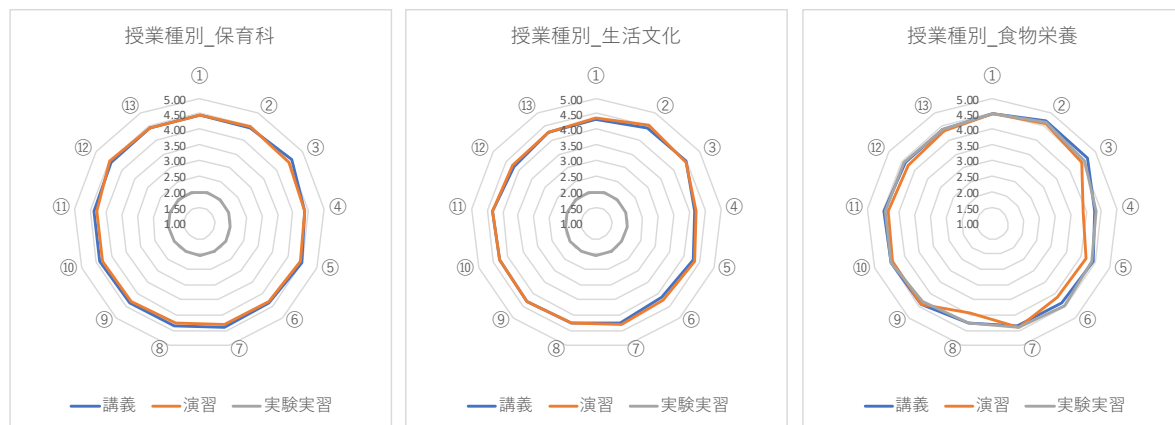
【教員種別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化学科			
		専任	非常勤	専任	非常勤	専任	非常勤
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.44	4.45	4.28	4.45	4.52	4.40
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.44	4.56	4.48	4.53	4.72	4.41
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.44	4.55	4.43	4.58	4.64	4.48
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.42	4.31	4.14	4.29	4.36	3.87
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.47	4.41	4.27	4.43	4.48	4.04
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.36	4.29	4.15	4.27	4.48	3.91
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.37	4.26	4.28	4.27	4.46	4.01
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.33	4.20	4.22	4.31	4.33	3.83
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.36	4.29	4.30	4.41	4.47	4.19
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気が整っていた。	4.38	4.31	4.25	4.41	4.51	4.29
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.38	4.29	4.30	4.41	4.54	4.18
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.50	4.38	4.18	4.30	4.48	4.07
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.47	4.37	4.25	4.42	4.45	4.09



【授業種別】

質問 番号	質問項目	保育科			生活文化学科					
					生活文化専攻			食物栄養専攻		
		講義	演習	実験実習	講義	演習	実験実習	講義	演習	実験実習
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.44	4.45		4.31	4.35		4.50	4.52	4.48
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.45	4.51		4.45	4.56		4.67	4.61	4.65
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.56	4.45		4.48	4.46		4.65	4.42	4.55
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.38	4.38		4.17	4.20		4.27	3.91	4.31
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.50	4.42		4.30	4.33		4.41	4.18	4.38
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.35	4.32		4.15	4.24		4.35	4.12	4.47
	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.39	4.29		4.24	4.32		4.36	4.39	4.40
3	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.33	4.25		4.23	4.26		4.24	3.94	4.27
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.38	4.31		4.33	4.32		4.45	4.42	4.33
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気整っていた。	4.41	4.32		4.29	4.31		4.48	4.42	4.46
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.39	4.32		4.34	4.31		4.48	4.36	4.45
	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.41	4.47		4.19	4.25		4.40	4.24	4.44
4	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.43	4.43		4.30	4.29		4.38	4.33	4.37



4) 2021年度後期結果

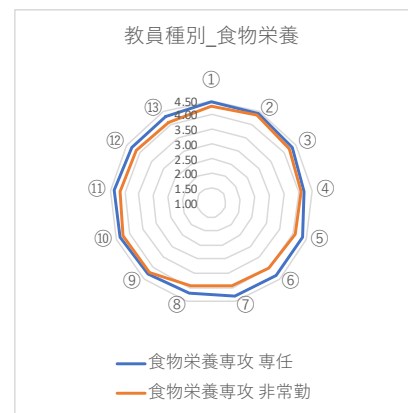
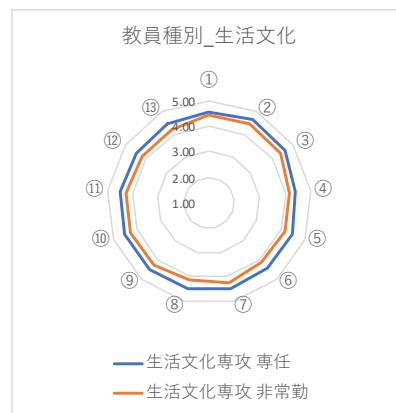
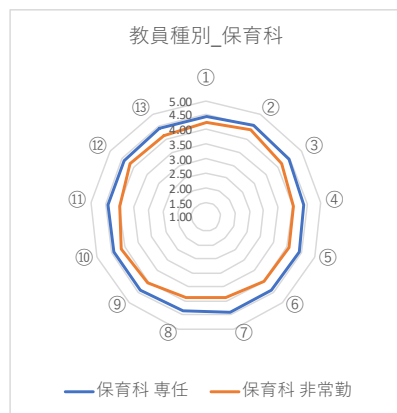
【所属別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化専攻		食物栄養専攻	
		1年	2年	1年	2年	1年	2年
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.40	4.39	4.56	4.34	4.40	4.36
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.49	4.47	4.67	4.47	4.46	4.36
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.42	4.34	4.60	4.42	4.45	4.10
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.30	4.25	4.43	4.07	4.32	3.90
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.35	4.29	4.50	4.15	4.34	4.04
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.29	4.24	4.41	4.09	4.25	4.04
	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.31	4.18	4.48	4.25	4.20	4.06
3	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.28	4.13	4.47	4.10	4.17	3.95
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.36	4.23	4.51	4.24	4.28	4.15
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気整っていた。	4.34	4.30	4.51	4.31	4.35	4.21
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.35	4.23	4.51	4.26	4.36	4.18
	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.36	4.36	4.44	4.12	4.31	4.16
4	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.35	4.35	4.47	4.17	4.35	4.07



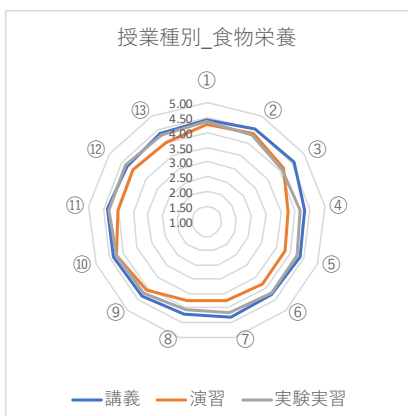
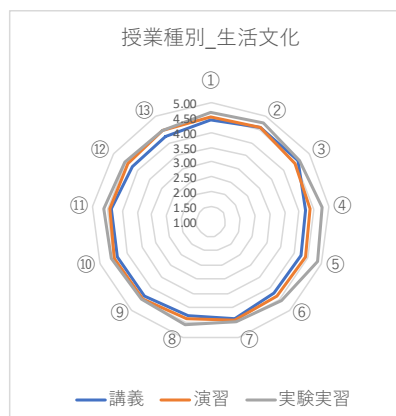
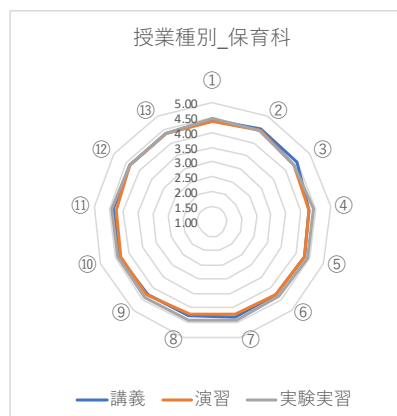
【教員種別】

質問 番号	質問項目	保育科		生活文化学科			
		専任	非常勤	生活文化専攻		食物栄養専攻	
				専任	非常勤	専任	非常勤
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.45	4.24	4.53	4.40	4.43	4.33
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.53	4.35	4.69	4.46	4.43	4.41
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.46	4.18	4.63	4.38	4.36	4.25
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.37	4.01	4.40	4.14	4.22	4.08
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.42	4.03	4.50	4.17	4.33	4.08
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.36	4.00	4.42	4.10	4.31	3.98
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.38	3.90	4.51	4.22	4.28	3.96
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.34	3.87	4.47	4.12	4.19	3.93
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.39	4.06	4.51	4.26	4.27	4.19
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気を整っていた。	4.39	4.13	4.52	4.30	4.33	4.25
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.41	3.99	4.52	4.26	4.37	4.18
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.42	4.19	4.43	4.15	4.33	4.15
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.42	4.14	4.48	4.19	4.33	4.12



【授業種別】

質問 番号	質問項目	保育科			生活文化学科					
		講義	演習	実験実習	生活文化専攻			食物栄養専攻		
					講義	演習	実験実習	講義	演習	実験実習
1	1. この授業はシラバスに示された授業内容に基づいて進められていた。	4.42	4.38	4.46	4.44	4.50	4.65	4.44	4.29	4.37
	2. 急な休講や補講、教員の遅刻や早退などは無かった。	4.52	4.47	4.46	4.59	4.58	4.77	4.53	4.37	4.30
	3. 授業の開始時間や終了時間は守られていた。	4.48	4.36	4.38	4.58	4.47	4.62	4.54	4.17	4.09
2	4. この授業は興味や関心が持てた。	4.26	4.27	4.43	4.19	4.36	4.77	4.33	3.78	4.17
	5. この授業は自分のためになる内容だった。	4.30	4.32	4.45	4.26	4.43	4.85	4.37	3.83	4.27
	6. 授業の目標が分かりやすく示されていた。	4.26	4.26	4.37	4.23	4.33	4.58	4.28	3.83	4.25
3	7. 教員の言葉は、聞き取りやすかった。	4.34	4.22	4.44	4.36	4.40	4.50	4.29	3.76	4.17
	8. 学生の理解に合わせて授業が進められていた。	4.26	4.19	4.40	4.25	4.39	4.58	4.23	3.76	4.08
	9. 教科書、板書、配布資料、視聴覚教材、実演などは、授業内容の理解に役だった。	4.30	4.31	4.42	4.35	4.46	4.50	4.33	4.09	4.20
	10. 授業に集中できる環境、雰囲気を整っていた。	4.36	4.31	4.38	4.38	4.47	4.58	4.35	4.24	4.25
	11. 学生の質問に対して適切に対応していた。	4.37	4.27	4.42	4.38	4.43	4.65	4.38	4.03	4.32
4	12. 私はこの授業に意欲的に取り組んだ。	4.36	4.36	4.37	4.22	4.40	4.50	4.29	4.05	4.34
	13. この授業を通して、新しい知識、技術、能力が身についた。	4.33	4.36	4.37	4.25	4.45	4.46	4.34	3.98	4.28



II. DP 達成度自己評価

1) 目的

本調査は、学生の学修状況を可視化し、学生自身が自らの学修状況を評価することで、自身の学びを組み立てられるようにする目的で実施する。

2) 方法

【調査対象】 2021年度入学生

【調査時期】 入学直後(4月)及び1年前期末(9月)に実施

【調査方法】 学生ポータルによる Web アンケート調査

【調査項目と評価方法】

下記学修成果の項目の達成度を1～5の5段階で自己評価

○ 大学共通の学修成果(DP1・4・5関係)

DP1	DP4	DP5
キリスト教的倫理観 教養・知性 情報収集・分析力 コミュニケーションスキル 論理的思考力・問題解決力	創造的思考力	地域課題解決力 チームワーク・リーダーシップ 生涯学習力と自己管理能力

○ 各学科専攻の専門的学修成果(DP2・3関係)

保育科	生活文化学科生活文化専攻	生活文化学科食物栄養専攻
教育的愛情 子ども理解 保育内容の理解 社会性 保育の指導力	生活に関する幅広い知識 職業に関する幅広い知識 文化と社会に関する知識・理解 情報に関する技能 感性豊かで創造的なデザイン力 医療・介護・福祉に関する技能	社会生活と健康、医療と福祉に関する知識・理解 人体の構造と機能に関する知識・理解 食品と衛生に関する知識・理解 栄養と健康に関する知識・理解 栄養の教育・指導に関する知識・理解 給食の運営と食のデザインに関する知識・理解 食品と衛生に関する技能 栄養の教育・指導に関する技能・表現 給食の運営と食のデザインに関する技能・表現 医療・介護・福祉に関する技能

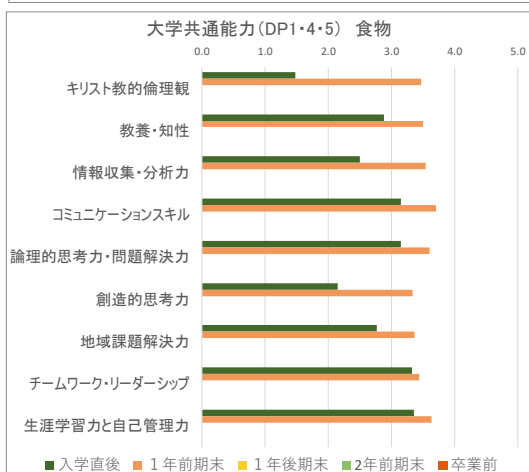
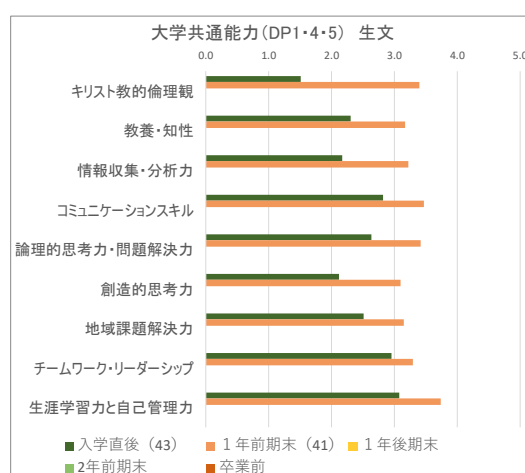
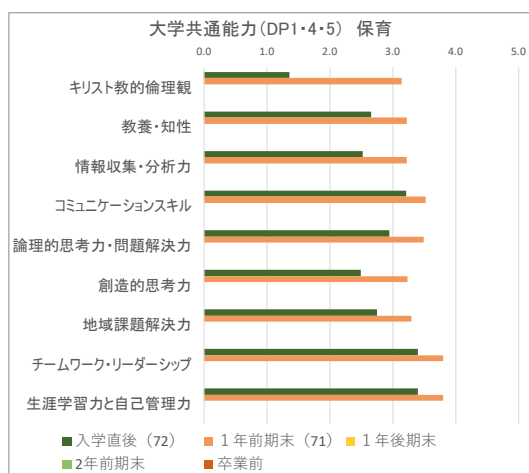
3) 結果

【回答者数】

	入学直後(4月)	1年前期末(9月)
保育科	72	71
生活文化学科		
生活文化専攻	43	41
食物栄養専攻	34	30

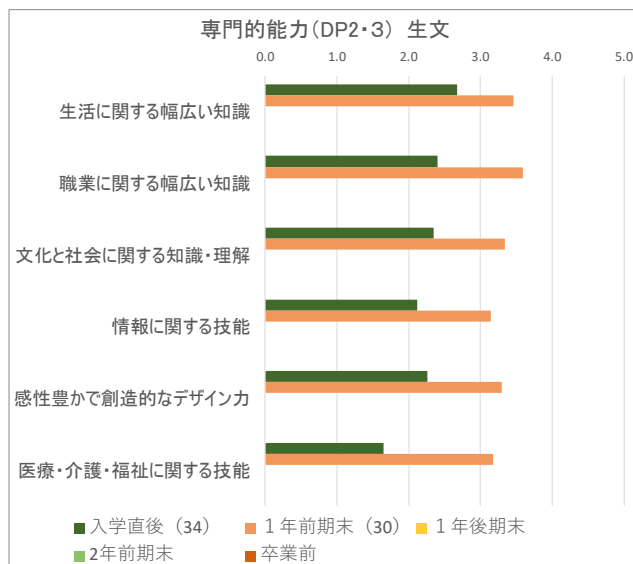
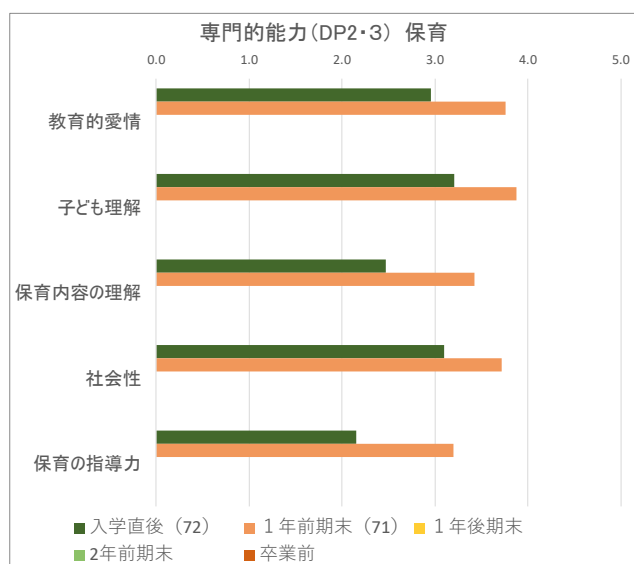
【大学共通学修成果(DP1・4・5関係)】

大学共通学修成果(DP1・4・5)	保育科		生活文化学科			
			生活文化専攻		食物栄養専攻	
	入学直後 (4月)	1年前期末 (9月)	入学直後 (4月)	1年前期末 (9月)	入学直後 (4月)	1年前期末 (9月)
キリスト教的倫理観	1.4	3.1	1.5	3.4	1.5	3.5
教養・知性	2.7	3.2	2.3	3.2	2.9	3.5
情報収集・分析力	2.5	3.2	2.2	3.2	2.5	3.5
コミュニケーションスキル	3.2	3.5	2.8	3.5	3.1	3.7
論理的思考力・問題解決力	2.9	3.5	2.6	3.4	3.1	3.6
創造的思考力	2.5	3.2	2.1	3.1	2.1	3.3
地域課題解決力	2.8	3.3	2.5	3.1	2.8	3.4
チームワーク・リーダーシップ	3.4	3.8	3.0	3.3	3.3	3.4
生涯学習力と自己管理能力	3.4	3.8	3.1	3.7	3.4	3.6



【専門的学修成果 DP2・3関係】

専門的学修成果 (DP2・3)	入学直後 (4月)	1年前期末 (9月)
保育科		
教育的愛情	3.0	3.8
子ども理解	3.2	3.9
保育内容の理解	2.5	3.4
社会性	3.1	3.7
保育の指導力	2.2	3.2
生活文化学科生活文化専攻		
生活に関する幅広い知識	2.7	3.5
職業に関する幅広い知識	2.4	3.6
文化と社会に関する知識・理解	2.3	3.3
情報に関する技能	2.1	3.1
感性豊かで創造的なデザイン力	2.3	3.3
医療・介護・福祉に関する技能	1.7	3.2
生活文化学科食物栄養専攻		
社会生活と健康、医療と福祉に関する知識・理解	2.8	3.3
人体の構造と機能に関する知識・理解	2.1	3.3
食品と衛生に関する知識・理解	2.4	3.3
栄養と健康に関する知識・理解	2.4	3.3
栄養の教育・指導に関する知識・理解	2.0	3.2
給食の運営と食のデザインに関する知識・理解	2.1	3.2
食品と衛生に関する技能	2.1	3.3
栄養の教育・指導に関する技能・表現	1.9	3.2
給食の運営と食のデザインに関する技能・表現	2.2	3.4
医療・介護・福祉に関する技能	2.0	3.1



III. 学習計画と振り返り

1) 目的

本調査は、学生自身が自らの学修状況を評価し、自身の学びを組み立てられるようにする目的で実施する。

2) 方法

【調査対象】 2021年度入学生

【調査時期】 入学直後(4月)及び1年前期末(9月)に実施

【調査方法】 学生ポータルによる Web アンケート調査

【調査項目】

○ 以下、共通設問のみ掲載

Q1 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

Q2 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)

Q3 授業以外の学習(予習・復習、課題作成等)に1日平均どれくらいの時間を当てましたか。

3) 結果

Q1 卒業までに取得したい免許・資格は何ですか。次の中から選んで下さい。(複数回答可)

学科・専攻	免許・資格	入学直後(73)	1年前期末(71)
保育	幼稚園教諭2種免許	91.8%	91.5%
	保育士資格	100.0%	97.2%
	認定ベビーシッター資格	15.1%	16.9%
	准学校心理士	8.2%	4.2%
	社会福祉主事任用資格	19.2%	15.5%
	子育て・子育てサポーター	6.8%	15.5%
	その他(検定試験等で取得したい資格を記入)	1.4%	1.4%
学科・専攻	免許・資格	入学直後(43)	1年前期末(41)
生文	秘書士	48.8%	68.3%
	情報処理士	48.8%	56.1%
	上級秘書士(メディカル秘書)	20.9%	36.6%
	上級秘書士	23.3%	29.3%
	上級情報処理士	11.6%	9.8%
	社会福祉主事任用資格	2.3%	7.3%
	子育て・子育てサポーター	4.7%	17.1%
	フードコーディネーター3級	9.3%	9.8%
	その他(検定試験等で取得したい資格を記入)	44.2%	29.3%
	無し	4.7%	2.4%
学科・専攻	免許・資格	入学直後(34)	1年前期末(30)
食物	栄養士免許	100.0%	96.7%
	フードコーディネーター3級	70.6%	60.0%
	医療秘書実務士	38.2%	20.0%
	子育て・子育てサポーター	23.5%	40.0%
	社会福祉主事任用資格	5.9%	0.0%
	その他(検定試験等で取得したい資格を記入)	11.8%	3.3%

半数以上の学生が取得を目指す資格

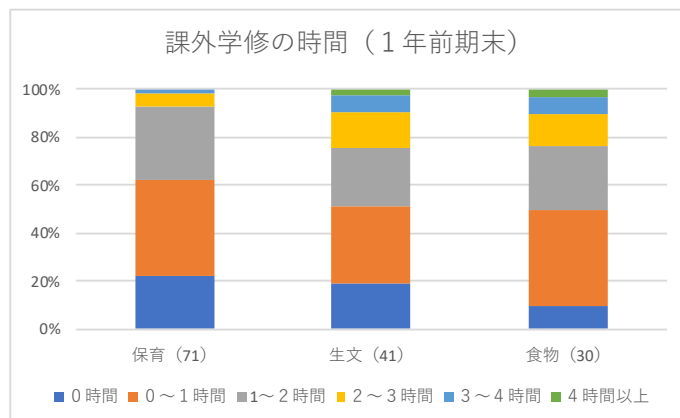
Q2 卒業後に目指したい進路は何ですか。(複数回答可)

学科・専攻	卒業後の進路	入学直後(73)	1年前期末(71)
保育	幼稚園の先生	69.9%	59.2%
	保育所の先生	83.6%	74.6%
	認定こども園の先生	50.7%	56.3%
	施設の先生	17.8%	23.9%
	一般企業へ就職	9.6%	16.9%
	四年制大学へ進学(編入)	1.4%	2.8%
	その他	4.1%	11.3%
学科・専攻	卒業後の進路	入学直後(43)	1年前期末(41)
生文	販売・サービス職	18.6%	36.6%
	専門学校へ進学	4.7%	0.0%
	公務員	27.9%	12.2%
	営業職	7.0%	7.3%
	一般事務職	60.5%	56.1%
	医療事務職	60.5%	48.8%
	その他	11.6%	9.8%
学科・専攻	卒業後の進路	入学直後(34)	1年前期末(30)
食物	3年間の実務経験を経て管理栄養士	61.8%	33.3%
	スポーツ選手を対象とした栄養士	29.4%	30.0%
	一般人を対象とした栄養士	35.3%	46.7%
	高齢者を対象とした栄養士	26.5%	30.0%
	子どもを対象とした栄養士	61.8%	66.7%
	傷病者を対象とした栄養士	35.3%	26.7%
	フードコーディネーター	29.4%	23.3%
	食品開発・製造	26.5%	16.7%
	販売・サービス	2.9%	6.7%
	一般事務・総合職	20.6%	16.7%
	公務員	8.8%	13.3%
	4年制大学へ進学(編入)	11.8%	0.0%
	専門学校へ進学	2.9%	0.0%
	その他	2.9%	3.3%
半数以上の学生が目指す進路			

Q3 授業以外の学習(予習・復習、課題作成等)に1日平均どれくらいの時間を当てましたか。

【1年前期末】

課外学修時間	保育(71)	生文(41)	食物(30)
0時間	22.5%	19.5%	10.0%
0～1時間	39.4%	31.7%	40.0%
1～2時間	31.0%	24.4%	26.7%
2～3時間	5.6%	14.6%	13.3%
3～4時間	1.4%	7.3%	6.7%
4時間以上	0.0%	2.4%	3.3%



IV. 学生生活調査

1) 目的

本調査は、本学の教育・学生支援・施設・設備の向上を目的として、学生から意見を聴取するために実施する。

2) 方法

【調査対象】 全在学生

【調査時期】

- ・ 2020 年度1年生:2021 年3月 31 日
- ・ 2020 年度卒業生:2021 年2月 21 日
- ・ 2021 年度卒業生:2022 年2月 10-22 日

【調査方法】

- ・ 2020年度調査:マークシートによるアンケート調査
- ・ 2021 年度調査:Google フォームによる Web 調査

3) 結果

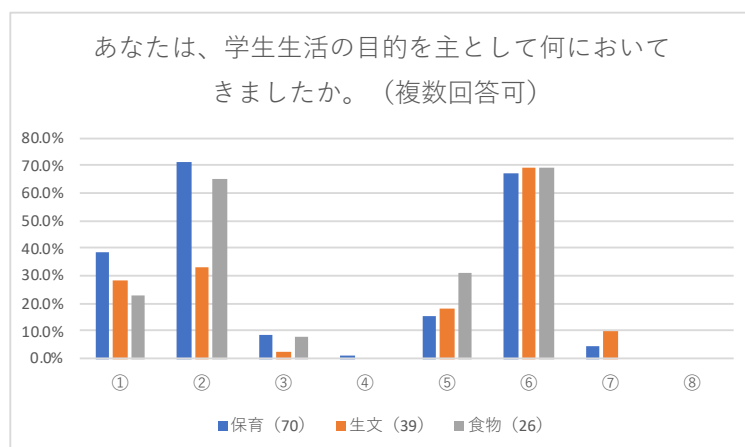
【回答者数と回答率】

		在学生数	回答数	回答率
保 育	2020年度1年生	76	70	92.1%
	2020年度卒業生	101	92	91.1%
	2021年度卒業生	76	58	76.3%
生 文	2020年度1年生	42	39	92.9%
	2020年度卒業生	67	64	95.5%
	2021年度卒業生	41	29	70.7%
食 物	2020年度1年生	28	26	92.9%
	2020年度卒業生	31	30	96.8%
	2021年度卒業生	27	25	92.6%

設問1 あなたは、学生生活の目的を主として何においてきましたか。(複数回答可)

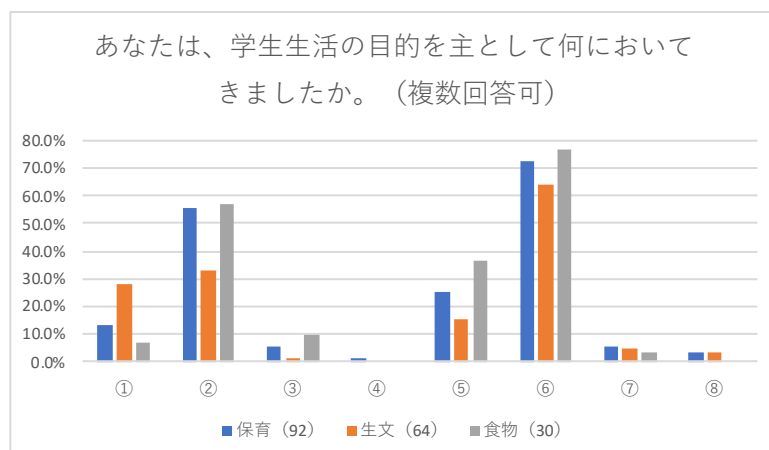
【2020 年度1年生】

目的	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 豊かな教養を身に付け人格を高める	38.6%	28.2%	23.1%
2. 専門的な知識や高度の技術を習得する	71.4%	33.3%	65.4%
3. 真の友人を得る	8.6%	2.6%	7.7%
4. 学問研究を通じて真理を探究する	1.4%	0.0%	0.0%
5. 学生生活を通じて青春をエンジョイする	15.7%	17.9%	30.8%
6. 資格を取り就職に役立てる	67.1%	69.2%	69.2%
7. 目的は特に意識していなかった	4.3%	10.3%	0.0%
8. その他	0.0%	0.0%	0.0%
1/4以上の学生が回答した項目			



【2020 年度卒業生】

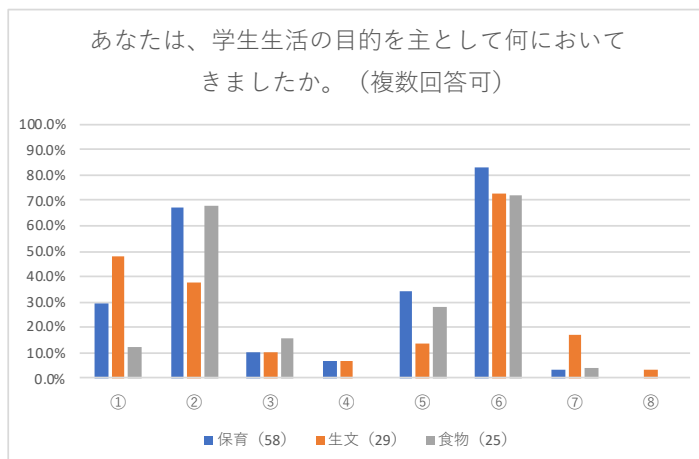
目的	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 豊かな教養を身に付け人格を高める	13.0%	28.1%	6.7%
2. 専門的な知識や高度の技術を習得する	55.4%	32.8%	56.7%
3. 真の友人を得る	5.4%	1.6%	10.0%
4. 学問研究を通じて真理を探究する	1.1%	0.0%	0.0%
5. 学生生活を通じて青春をエンジョイする	25.0%	15.6%	36.7%
6. 資格を取り就職に役立てる	72.8%	64.1%	76.7%
7. 目的は特に意識していなかった	5.4%	4.7%	3.3%
8. その他	3.3%	3.1%	0.0%
1/4以上の学生が回答した項目			



【2021 年度卒業生】

目的	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 豊かな教養を身に付け人格を高める	29.3%	48.3%	12.0%
2. 専門的な知識や高度の技術を習得する	67.2%	37.9%	68.0%
3. 真の友人を得る	10.3%	10.3%	16.0%
4. 学問研究を通じて真理を探究する	6.9%	6.9%	0.0%
5. 学生生活を通じて青春をエンジョイする	34.5%	13.8%	28.0%
6. 資格を取り就職に役立てる	82.8%	72.4%	72.0%
7. 目的は特に意識していなかった	3.4%	17.2%	4.0%
8. その他	0.0%	3.4%	0.0%

1/4以上の学生が回答した項目



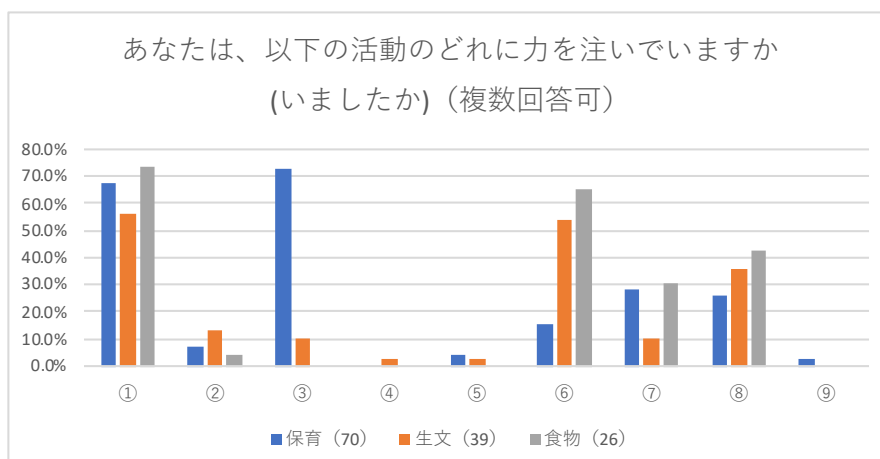
設問2 あなたは、以下の活動のどれに力を注いでいますか(いましたか)(複数回答可)

【2020 年度1年生】

目的	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 授業に関する勉強	67.1%	56.4%	73.1%
2. 授業とは関係ない勉強	7.1%	12.8%	3.8%
3. 実習やインターンシップ等、職場での就業体験	72.9%	10.3%	0.0%
4. サークル・クラブ・部活動	0.0%	2.6%	0.0%
5. ボランティア活動	4.3%	2.6%	0.0%
6. アルバイト	15.7%	53.8%	65.4%
7. 友達との交際	28.6%	10.3%	30.8%
8. 趣味	25.7%	35.9%	42.3%
9. その他	2.9%	0.0%	0.0%

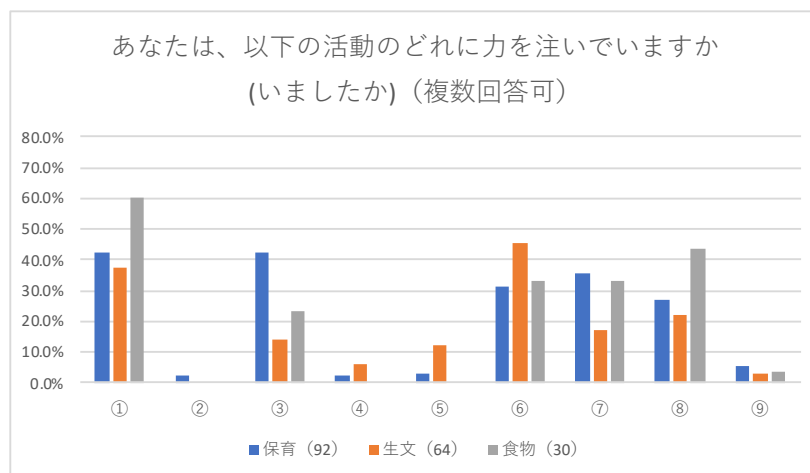
1/4以上の学生が回答した項目

1割未満の学生が回答した項目



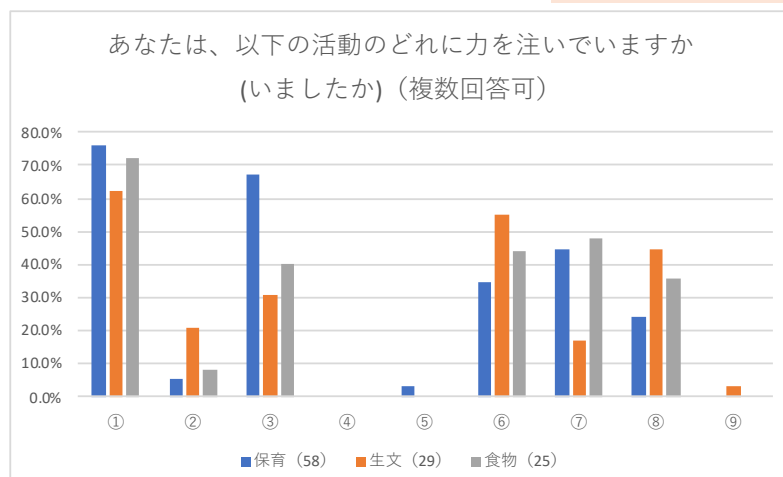
【2020 年度卒業生】

目的	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 授業に関する勉強	42.4%	37.5%	60.0%
2. 授業とは関係ない勉強	2.2%	0.0%	0.0%
3. 実習やインターンシップ等、職場での就業体験	42.4%	14.1%	23.3%
4. サークル・クラブ・部活動	2.2%	6.3%	0.0%
5. ボランティア活動	3.3%	12.5%	0.0%
6. アルバイト	31.5%	45.3%	33.3%
7. 友達との交際	35.9%	17.2%	33.3%
8. 趣味	27.2%	21.9%	43.3%
9. その他	5.4%	3.1%	3.3%
1/4以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



【2021 年度卒業生】

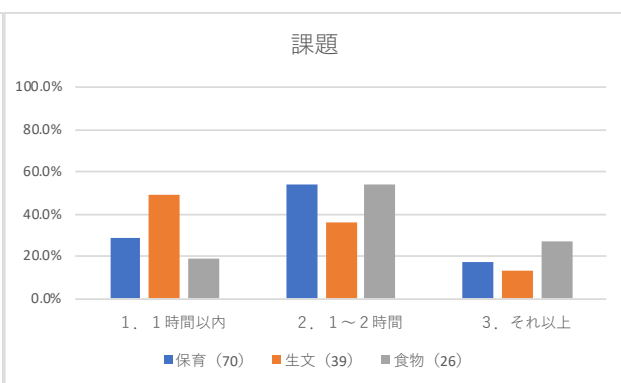
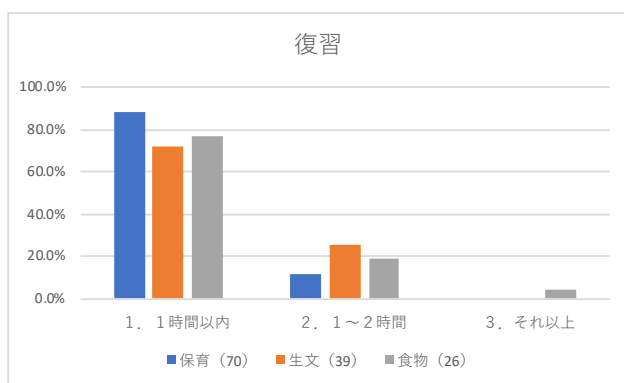
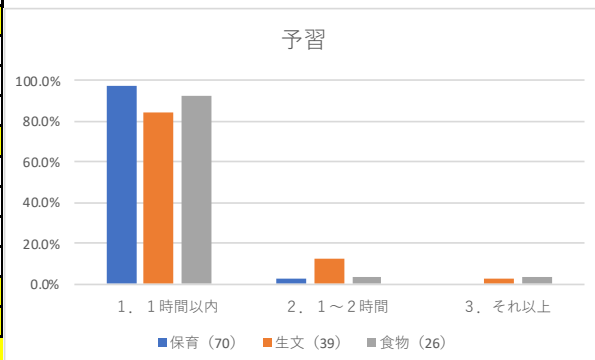
目的	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 授業に関する勉強	75.9%	62.1%	72.0%
2. 授業とは関係ない勉強	5.2%	20.7%	8.0%
3. 実習やインターンシップ等、職場での就業体験	67.2%	31.0%	40.0%
4. サークル・クラブ・部活動	0.0%	0.0%	0.0%
5. ボランティア活動	3.4%	0.0%	0.0%
6. アルバイト	34.5%	55.2%	44.0%
7. 友達との交際	44.8%	17.2%	48.0%
8. 趣味	24.1%	44.8%	36.0%
9. その他	0.0%	3.4%	0.0%
1/4以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



設問3 あなたは、以下の家庭内での学修にどれくらい力を注いでいますか(いましたか)

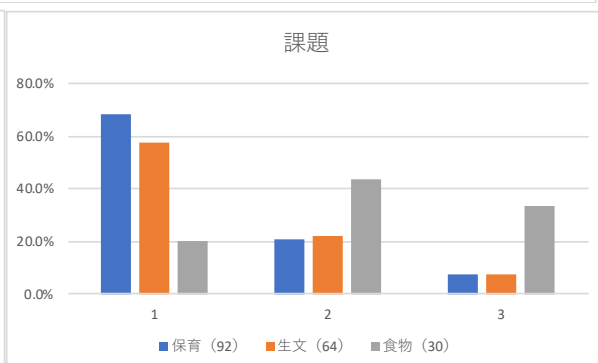
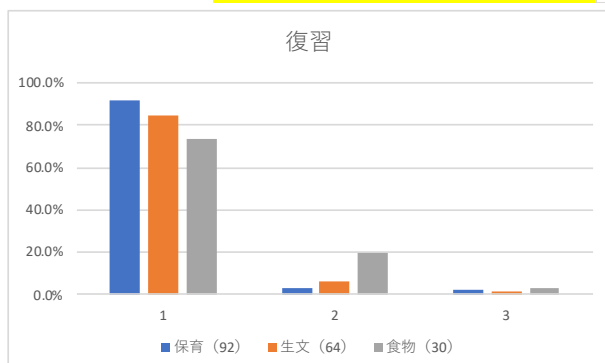
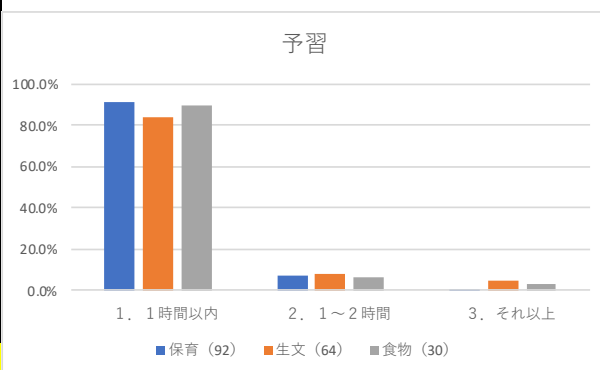
【2020 年度1年生】

	保育(70)	生文(39)	食物(26)
予習			
1. 1時間以内	97.1%	84.6%	92.3%
2. 1～2時間	2.9%	12.8%	3.8%
3. それ以上	0.0%	2.6%	3.8%
復習			
1. 1時間以内	88.6%	71.8%	76.9%
2. 1～2時間	11.4%	25.6%	19.2%
3. それ以上	0.0%	0.0%	3.8%
課題			
1. 1時間以内	28.6%	48.7%	19.2%
2. 1～2時間	54.3%	35.9%	53.8%
3. それ以上	17.1%	12.8%	26.9%
1/4以上の学生回答した項目			



【2020 年度卒業生】

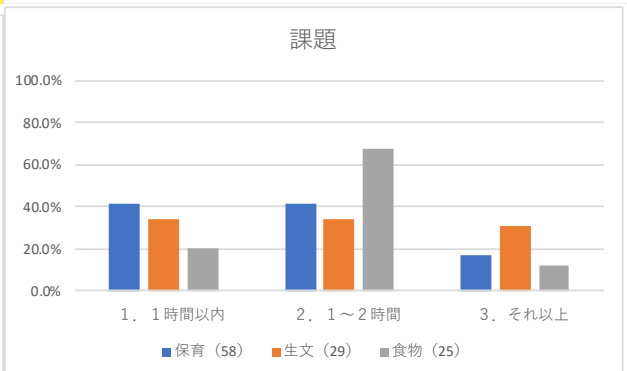
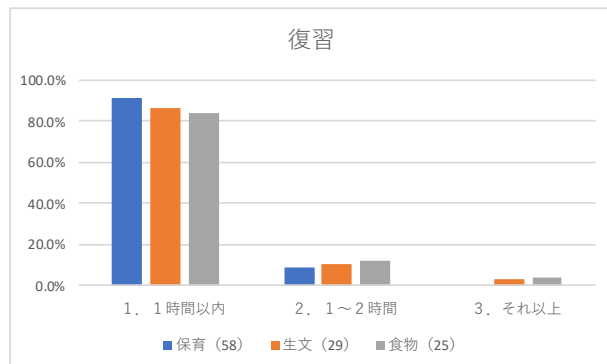
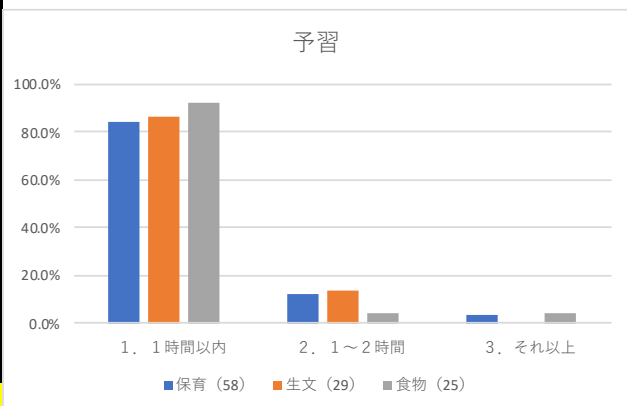
	保育(92)	生文(64)	食物(30)
予習			
1. 1時間以内	91.3%	84.4%	90.0%
2. 1～2時間	7.6%	7.8%	6.7%
3. それ以上	1.1%	4.7%	3.3%
復習			
1. 1時間以内	91.3%	84.4%	73.3%
2. 1～2時間	3.3%	6.3%	20.0%
3. それ以上	2.2%	1.6%	3.3%
課題			
1. 1時間以内	68.5%	57.8%	20.0%
2. 1～2時間	20.7%	21.9%	43.3%
3. それ以上	7.6%	7.8%	33.3%
1/4以上の学生回答した項目			



【2021 年度卒業生】

	保育(58)	生文(29)	食物(25)
予習			
1. 1時間以内	84.5%	86.2%	92.0%
2. 1～2時間	12.1%	13.8%	4.0%
3. それ以上	3.4%	0.0%	4.0%
復習			
1. 1時間以内	91.4%	86.2%	84.0%
2. 1～2時間	8.6%	10.3%	12.0%
3. それ以上	0.0%	3.4%	4.0%
課題			
1. 1時間以内	41.4%	34.5%	20.0%
2. 1～2時間	41.4%	34.5%	68.0%
3. それ以上	17.2%	31.0%	12.0%

1/4以上の学生回答した項目



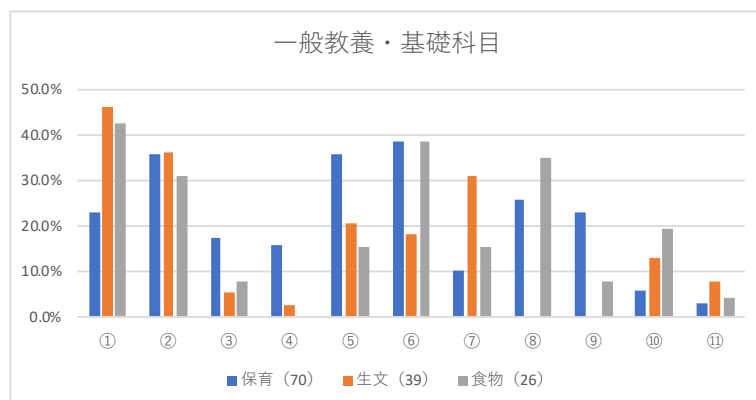
設問4 授業内容・方法について以下の教育や学習支援に、あなたは満足していますか(複数回答可)

【基礎教養科目】【2020 年度1年生】

一般教養・基礎科目	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 選択できる授業の多様性	22.9%	46.2%	42.3%
2. 豊かな教養を身に付ける授業	35.7%	35.9%	30.8%
3. 授業方法に工夫がある授業	17.1%	5.1%	7.7%
4. 参加意識が持てる授業	15.7%	2.6%	0.0%
5. わかりやすい授業	35.7%	20.5%	15.4%
6. 興味が持てる授業	38.6%	17.9%	38.5%
7. 和歌山地域を指向した授業内容	10.0%	30.8%	15.4%
8. 親しみやすい、尊敬できる教員	25.7%	0.0%	34.6%
9. 熱心な指導をする教員	22.9%	0.0%	7.7%
10. 適正な成績評価	5.7%	12.8%	19.2%
11. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業	2.9%	7.7%	3.8%

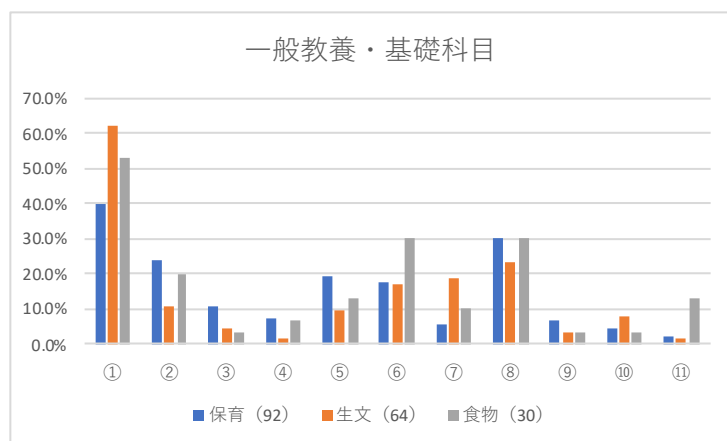
3割以上の学生が回答した項目

1割未満の学生が回答した項目



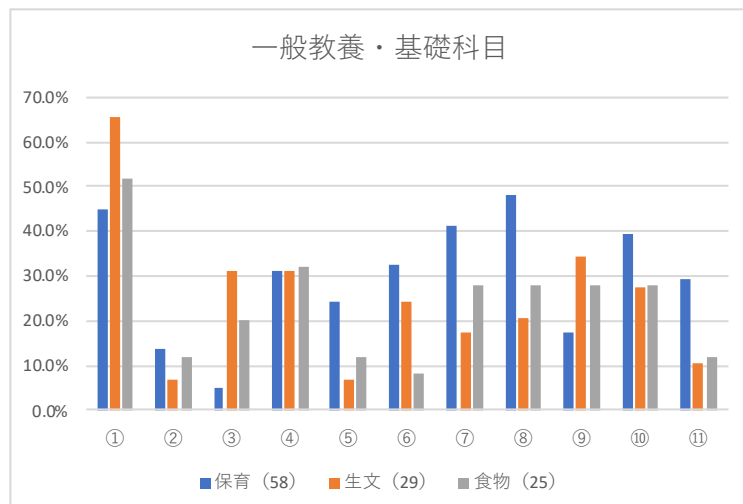
【基礎教養科目】【2020 年度卒業生】

一般教養・基礎科目	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 選択できる授業の多様性	40.2%	62.5%	53.3%
2. 豊かな教養を身に付ける授業	23.9%	10.9%	20.0%
3. 授業方法に工夫がある授業	10.9%	4.7%	3.3%
4. 参加意識が持てる授業	7.6%	1.6%	6.7%
5. わかりやすい授業	19.6%	9.4%	13.3%
6. 興味が持てる授業	17.4%	17.2%	30.0%
7. 和歌山地域を指向した授業内容	5.4%	18.8%	10.0%
8. 親しみやすい、尊敬できる教員	30.4%	23.4%	30.0%
9. 熱心な指導をする教員	6.5%	3.1%	3.3%
10. 適正な成績評価	4.3%	7.8%	3.3%
11. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業	2.2%	1.6%	13.3%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



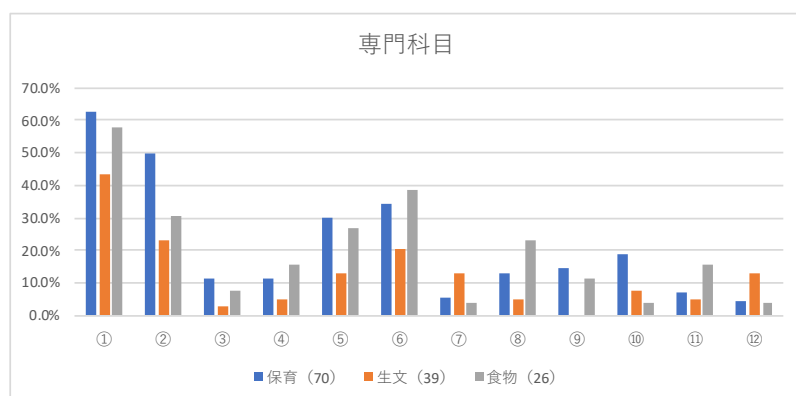
【基礎教養科目】【2021 年度卒業生】

一般教養・基礎科目	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 選択できる授業の多様性	44.8%	65.5%	52.0%
2. 豊かな教養を身に付ける授業	13.8%	6.9%	12.0%
3. 授業方法に工夫がある授業	5.2%	31.0%	20.0%
4. 参加意識が持てる授業	31.0%	31.0%	32.0%
5. わかりやすい授業	24.1%	6.9%	12.0%
6. 興味が持てる授業	32.8%	24.1%	8.0%
7. 和歌山地域を指向した授業内容	41.4%	17.2%	28.0%
8. 親しみやすい、尊敬できる教員	48.3%	20.7%	28.0%
9. 熱心な指導をする教員	17.2%	34.5%	28.0%
10. 適正な成績評価	39.7%	27.6%	28.0%
11. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業	29.3%	10.3%	12.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



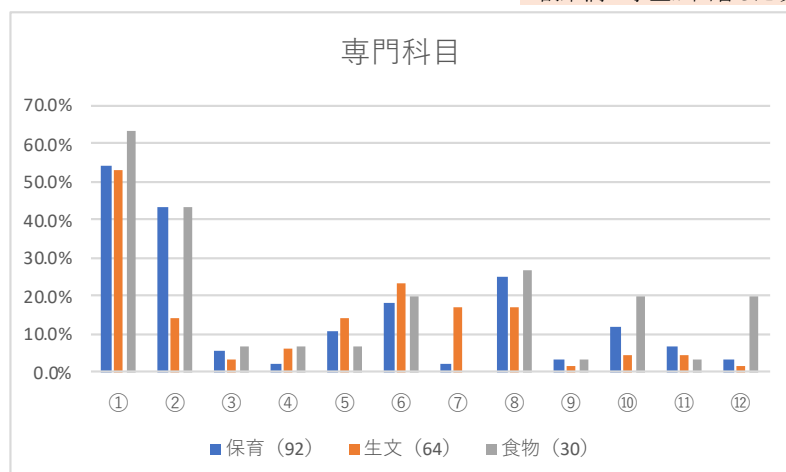
【専門科目】【2020 年度1年生】

専門科目	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 専門的知識や技術を身に付ける授業	62.9%	43.6%	57.7%
2. 実践(職業)で役立つ実学重視の授業	50.0%	23.1%	30.8%
3. 授業方法に工夫がある授業	11.4%	2.6%	7.7%
4. 参加意識が持てる授業	11.4%	5.1%	15.4%
5. わかりやすい授業	30.0%	12.8%	26.9%
6. 興味が持てる授業	34.3%	20.5%	38.5%
7. 和歌山地域を指向した授業内容	5.7%	12.8%	3.8%
8. 親しみやすい、尊敬できる教員	12.9%	5.1%	23.1%
9. 熱心な指導をする教員	14.3%	0.0%	11.5%
10. 学外体験(実習やインターンシップ)の機会	18.6%	7.7%	3.8%
11. 適正な成績評価	7.1%	5.1%	15.4%
12. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業	4.3%	12.8%	3.8%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



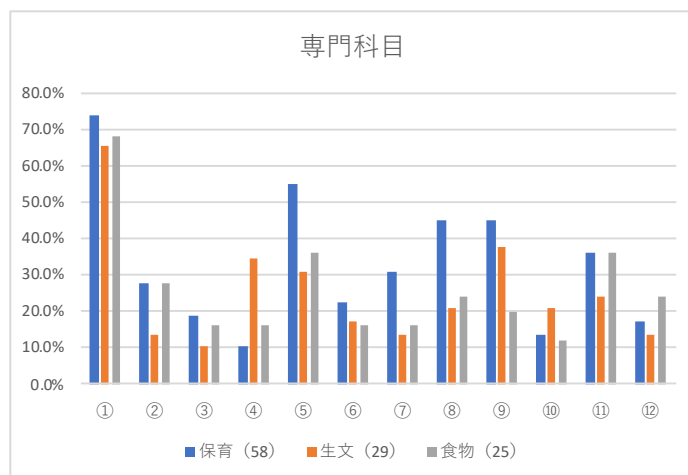
【専門科目】【2020 年度卒業生】

専門科目	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 専門的知識や技術を身に付ける授業	54.3%	53.1%	63.3%
2. 実践(職業)で役立つ実学重視の授業	43.5%	14.1%	43.3%
3. 授業方法に工夫がある授業	5.4%	3.1%	6.7%
4. 参加意識が持てる授業	2.2%	6.3%	6.7%
5. わかりやすい授業	10.9%	14.1%	6.7%
6. 興味が持てる授業	18.5%	23.4%	20.0%
7. 和歌山地域を指向した授業内容	2.2%	17.2%	0.0%
8. 親しみやすい、尊敬できる教員	25.0%	17.2%	26.7%
9. 熱心な指導をする教員	3.3%	1.6%	3.3%
10. 学外体験(実習やインターンシップ)の機会	12.0%	4.7%	20.0%
11. 適正な成績評価	6.5%	4.7%	3.3%
12. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業	3.3%	1.6%	20.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



【専門科目】【2021 年度卒業生】

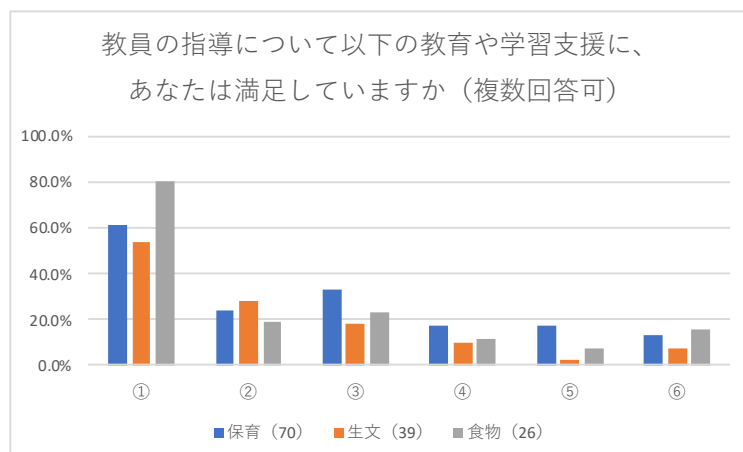
専門科目	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 専門的知識や技術を身に付ける授業	74.1%	65.5%	68.0%
2. 実践(職業)で役立つ実学重視の授業	27.6%	13.8%	28.0%
3. 授業方法に工夫がある授業	19.0%	10.3%	16.0%
4. 参加意識が持てる授業	10.3%	34.5%	16.0%
5. わかりやすい授業	55.2%	31.0%	36.0%
6. 興味が持てる授業	22.4%	17.2%	16.0%
7. 和歌山地域を指向した授業内容	31.0%	13.8%	16.0%
8. 親しみやすい、尊敬できる教員	44.8%	20.7%	24.0%
9. 熱心な指導をする教員	44.8%	37.9%	20.0%
10. 学外体験(実習やインターンシップ)の機会	13.8%	20.7%	12.0%
11. 適正な成績評価	36.2%	24.1%	36.0%
12. 私語が少なく学習環境に配慮されている授業	17.2%	13.8%	24.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



設問5 教員の指導について以下の教育や学習支援に、あなたは満足していますか(複数回答可)

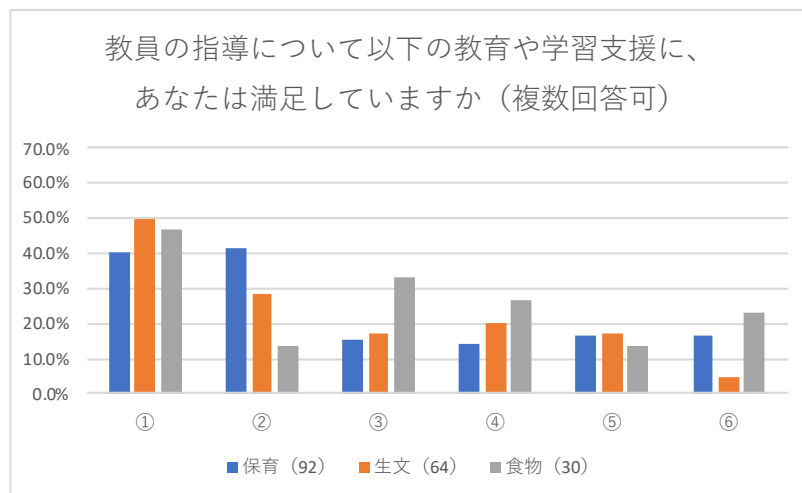
【2020 年度1年生】

	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 科目履修に関する助言や指導	61.4%	53.8%	80.8%
2. 就職や編入学など進路選択の励まし	24.3%	28.2%	19.2%
3. 学習スキルを向上するための手助け	32.9%	17.9%	23.1%
4. 教員の専門分野に触れる機会	17.1%	10.3%	11.5%
5. 精神的なケアや励まし	17.1%	2.6%	7.7%
6. 授業以外で教員と交流する機会	12.9%	7.7%	15.4%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



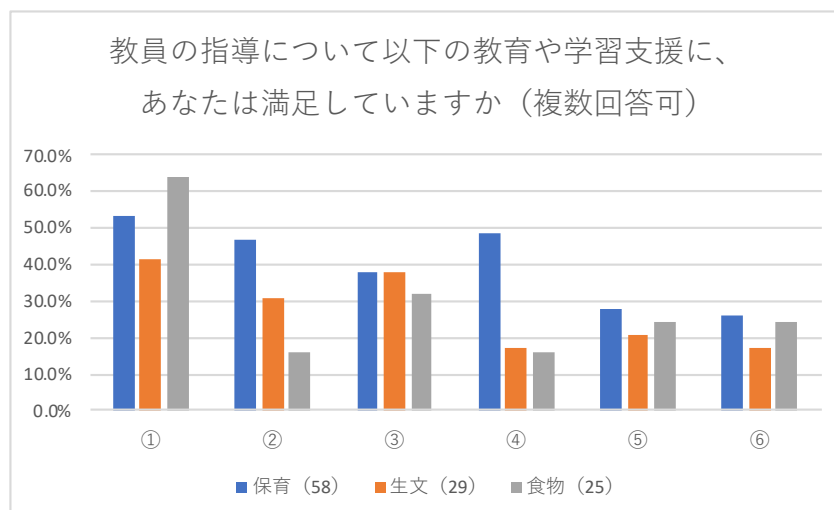
【2020 年度卒業生】

	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 科目履修に関する助言や指導	40.2%	50.0%	46.7%
2. 就職や編入学など進路選択の励まし	41.3%	28.1%	13.3%
3. 学習スキルを向上するための手助け	15.2%	17.2%	33.3%
4. 教員の専門分野に触れる機会	14.1%	20.3%	26.7%
5. 精神的なケアや励まし	16.3%	17.2%	13.3%
6. 授業以外で教員と交流する機会	16.3%	4.7%	23.3%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



【2021 年度卒業生】

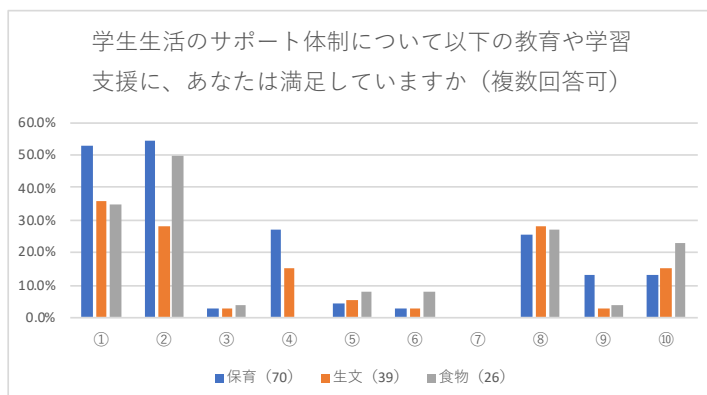
	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 科目履修に関する助言や指導	53.4%	41.4%	64.0%
2. 就職や編入学など進路選択の励まし	46.6%	31.0%	16.0%
3. 学習スキルを向上するための手助け	37.9%	37.9%	32.0%
4. 教員の専門分野に触れる機会	48.3%	17.2%	16.0%
5. 精神的なケアや励まし	27.6%	20.7%	24.0%
6. 授業以外で教員と交流する機会	25.9%	17.2%	24.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



設問6 学生生活のサポート体制について以下の教育や学習支援に、あなたは満足していますか(複数回答可)

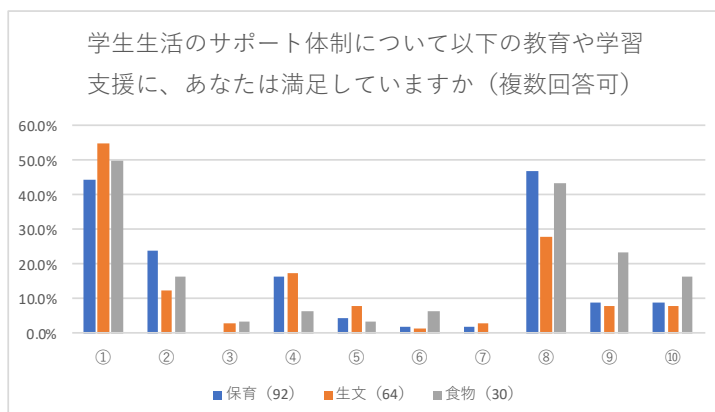
【2020 年度1年生】

	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 担任による支援	52.9%	35.9%	34.6%
2. 所属学科の教員の支援	54.3%	28.2%	50.0%
3. 所属学科以外の教員の支援	2.9%	2.6%	3.8%
4. 事務職員の支援	27.1%	15.4%	0.0%
5. 学生相談室による支援	4.3%	5.1%	7.7%
6. 保健室による支援(健康管理を含む)	2.9%	2.6%	7.7%
7. 部活・サークル・学友会等、学生活動を支援する体制	0.0%	0.0%	0.0%
8. 進路・就職支援の体制	25.7%	28.2%	26.9%
9. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会	12.9%	2.6%	3.8%
10. アルバイトや奨学金に関する情報の提供	12.9%	15.4%	23.1%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



【2020 年度卒業生】

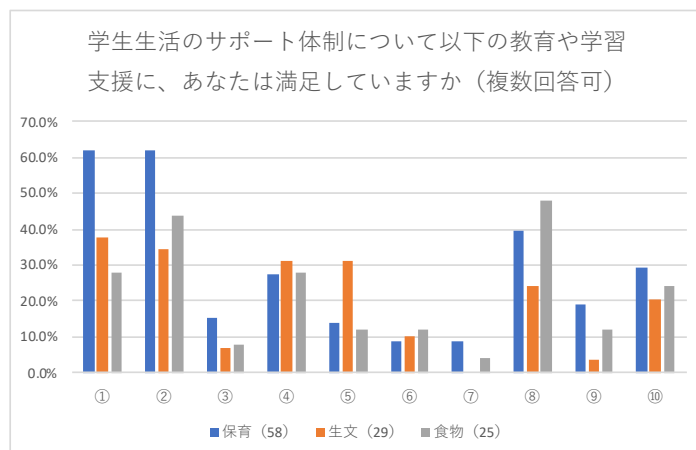
	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 担任による支援	44.6%	54.7%	50.0%
2. 所属学科の教員の支援	23.9%	12.5%	16.7%
3. 所属学科以外の教員の支援	0.0%	3.1%	3.3%
4. 事務職員の支援	16.3%	17.2%	6.7%
5. 学生相談室による支援	4.3%	7.8%	3.3%
6. 保健室による支援(健康管理を含む)	2.2%	1.6%	6.7%
7. 部活・サークル・学友会等、学生活動を支援する体制	2.2%	3.1%	0.0%
8. 進路・就職支援の体制	46.7%	28.1%	43.3%
9. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会	8.7%	7.8%	23.3%
10. アルバイトや奨学金に関する情報の提供	8.7%	7.8%	16.7%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



【2021 年度卒業生】

	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 担任による支援	62.1%	37.9%	28.0%
2. 所属学科の教員の支援	62.1%	34.5%	44.0%
3. 所属学科以外の教員の支援	15.5%	6.9%	8.0%
4. 事務職員の支援	27.6%	31.0%	28.0%
5. 学生相談室による支援	13.8%	31.0%	12.0%
6. 保健室による支援(健康管理を含む)	8.6%	10.3%	12.0%
7. 部活・サークル・学友会等、学生活動を支援する体制	8.6%	0.0%	4.0%
8. 進路・就職支援の体制	39.7%	24.1%	48.0%
9. 学校行事やイベント等を通じた交流の機会	19.0%	3.4%	12.0%
10. アルバイトや奨学金に関する情報の提供	29.3%	20.7%	24.0%

3割以上の学生が回答した項目
1割未満の学生が回答した項目

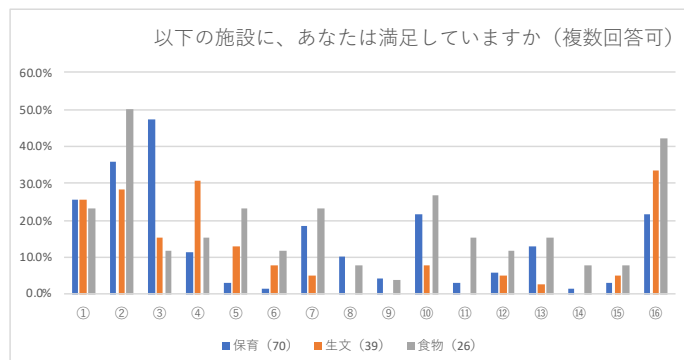


設問7 以下の施設に、あなたは満足していますか（複数回答可）

【2020 年度1年生】

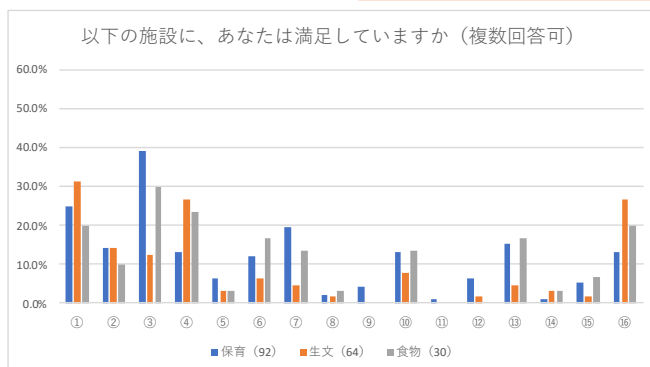
	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 建物・教室	25.7%	25.6%	23.1%
2. 教室環境	35.7%	28.2%	50.0%
3. 図書館	47.1%	15.4%	11.5%
4. コンピュータ設備	11.4%	30.8%	15.4%
5. 演習・実験・実習室	2.9%	12.8%	23.1%
6. 廊下・階段・エレベータ	1.4%	7.7%	11.5%
7. 休憩設備(学生ホールなど)	18.6%	5.1%	23.1%
8. 運動設備(体育館・グラウンドなど)	10.0%	0.0%	7.7%
9. 課外活動設備	4.3%	0.0%	3.8%
10. ロッカー・トイレなど	21.4%	7.7%	26.9%
11. 建物の出入り口	2.9%	0.0%	15.4%
12. 駐輪場	5.7%	5.1%	11.5%
13. 飲食設備	12.9%	2.6%	15.4%
14. バリアフリー	1.4%	0.0%	7.7%
15. 大学の開門・閉門時間	2.9%	5.1%	7.7%
16. 大学の治安・安全性	21.4%	33.3%	42.3%

3割以上の学生が回答した項目
1割未満の学生が回答した項目



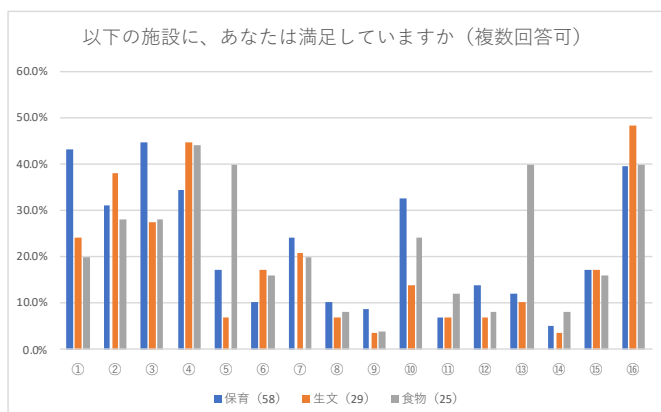
【2020 年度卒業生】

	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 建物・教室	25.0%	31.3%	20.0%
2. 教室環境	14.1%	14.1%	10.0%
3. 図書館	39.1%	12.5%	30.0%
4. コンピュータ設備	13.0%	26.6%	23.3%
5. 演習・実験・実習室	6.5%	3.1%	3.3%
6. 廊下・階段・エレベータ	12.0%	6.3%	16.7%
7. 休憩設備(学生ホールなど)	19.6%	4.7%	13.3%
8. 運動設備(体育館・グラウンドなど)	2.2%	1.6%	3.3%
9. 課外活動設備	4.3%	0.0%	0.0%
10. ロッカー・トイレなど	13.0%	7.8%	13.3%
11. 建物の出入り口	1.1%	0.0%	0.0%
12. 駐輪場	6.5%	1.6%	0.0%
13. 飲食設備	15.2%	4.7%	16.7%
14. バリアフリー	1.1%	3.1%	3.3%
15. 大学の開門・閉門時間	5.4%	1.6%	6.7%
16. 大学の治安・安全性	13.0%	26.6%	20.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



【2021 年度卒業生】

	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 建物・教室	43.1%	24.1%	20.0%
2. 教室環境	31.0%	37.9%	28.0%
3. 図書館	44.8%	27.6%	28.0%
4. コンピュータ設備	34.5%	44.8%	44.0%
5. 演習・実験・実習室	17.2%	6.9%	40.0%
6. 廊下・階段・エレベータ	10.3%	17.2%	16.0%
7. 休憩設備(学生ホールなど)	24.1%	20.7%	20.0%
8. 運動設備(体育館・グラウンドなど)	10.3%	6.9%	8.0%
9. 課外活動設備	8.6%	3.4%	4.0%
10. ロッカー・トイレなど	32.8%	13.8%	24.0%
11. 建物の出入り口	6.9%	6.9%	12.0%
12. 駐輪場	13.8%	6.9%	8.0%
13. 飲食設備	12.1%	10.3%	40.0%
14. バリアフリー	5.2%	3.4%	8.0%
15. 大学の開門・閉門時間	17.2%	17.2%	16.0%
16. 大学の治安・安全性	39.7%	48.3%	40.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



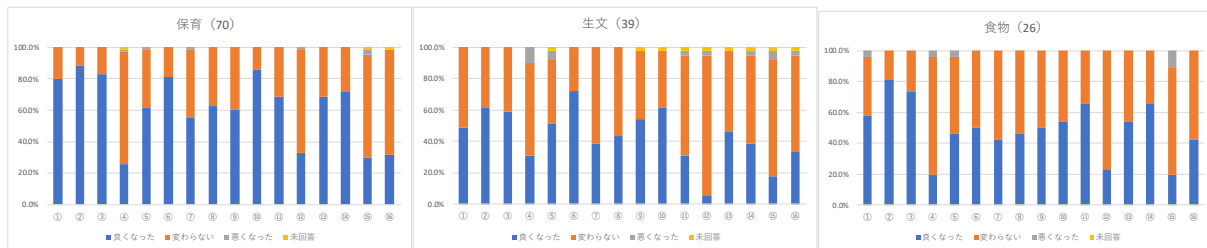
設問8 以下の知識・意欲・態度は在学中にどのように変化しましたか

【2020 年度1年生】

	保育(70)			生文(39)			食物(26)		
	良くなった	変わらない	悪くなった	良くなった	変わらない	悪くなった	良くなった	変わらない	悪くなった
1. 学問に対する興味関心	80.0%	20.0%	0.0%	48.7%	51.3%	0.0%	57.7%	38.5%	3.8%
2. 専門的な知識や技能	88.6%	11.4%	0.0%	61.5%	38.5%	0.0%	80.8%	19.2%	0.0%
3. 幅広い知識や教養	82.9%	17.1%	0.0%	59.0%	41.0%	0.0%	73.1%	26.9%	0.0%
4. キリスト教的倫理観	25.7%	71.4%	1.4%	30.8%	59.0%	10.3%	19.2%	76.9%	3.8%
5. 人とのコミュニケーション能力	61.4%	37.1%	1.4%	51.3%	41.0%	5.1%	46.2%	50.0%	3.8%
6. 一般的な常識や礼儀	81.4%	18.6%	0.0%	71.8%	28.2%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
7. ひとつの問題を深く探求する態度	55.7%	42.9%	1.4%	38.5%	61.5%	0.0%	42.3%	57.7%	0.0%
8. 多様なものの見方を知って受け入れること	62.9%	37.1%	0.0%	43.6%	56.4%	0.0%	46.2%	53.8%	0.0%
9. 社会の現実的な問題への関心	60.0%	40.0%	0.0%	53.8%	43.6%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
10. 社会人としての責任感	85.7%	14.3%	0.0%	61.5%	35.9%	0.0%	53.8%	46.2%	0.0%
11. チームで仕事する力	68.6%	31.4%	0.0%	30.8%	64.1%	2.6%	65.4%	34.6%	0.0%
12. リーダーシップ	32.9%	65.7%	1.4%	5.1%	89.7%	2.6%	23.1%	76.9%	0.0%
13. 自分で考え、行動する力	68.6%	31.4%	0.0%	46.2%	51.3%	0.0%	53.8%	46.2%	0.0%
14. 最後までやりぬく力	71.4%	28.6%	0.0%	38.5%	56.4%	2.6%	65.4%	34.6%	0.0%
15. 自分に対する自信	30.0%	65.7%	2.9%	17.9%	74.4%	5.1%	19.2%	69.2%	11.5%
16. 和歌山を愛する気持ち	31.4%	67.1%	0.0%	33.3%	61.5%	2.6%	42.3%	57.7%	0.0%

半数以上の学生が良くなったと回答した項目

半数以上の学生が変わらないか悪くなったと応えた項目

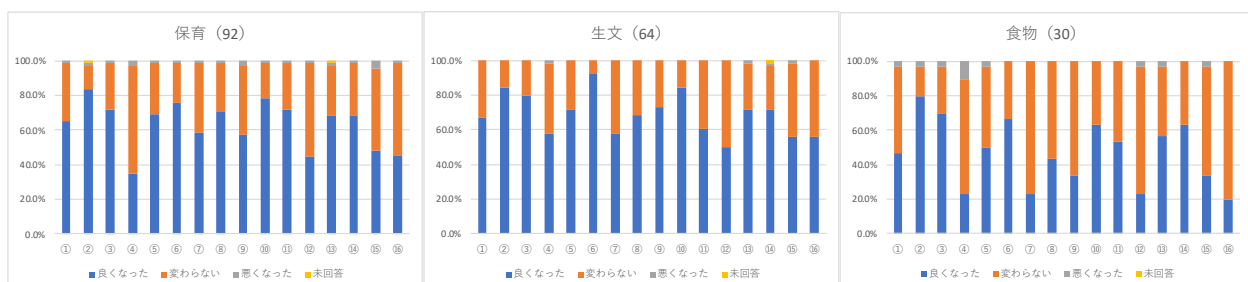


【2020 年度卒業生】

	保育(92)			生文(64)			食物(30)		
	良くなった	変わらない	悪くなった	良くなった	変わらない	悪くなった	良くなった	変わらない	悪くなった
1. 学問に対する興味関心	65.2%	33.7%	1.1%	67.2%	32.8%	0.0%	46.7%	50.0%	3.3%
2. 専門的な知識や技能	83.7%	14.1%	1.1%	84.4%	15.6%	0.0%	80.0%	16.7%	3.3%
3. 幅広い知識や教養	71.7%	27.2%	1.1%	79.7%	20.3%	0.0%	70.0%	26.7%	3.3%
4. キリスト教的倫理観	34.8%	63.0%	2.2%	57.8%	40.6%	1.6%	23.3%	66.7%	10.0%
5. 人とのコミュニケーション能力	69.6%	29.3%	1.1%	71.9%	28.1%	0.0%	50.0%	46.7%	3.3%
6. 一般的な常識や礼儀	76.1%	22.8%	1.1%	92.2%	7.8%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
7. ひとつの問題を深く探求する態度	58.7%	40.2%	1.1%	57.8%	42.2%	0.0%	23.3%	76.7%	0.0%
8. 多様なものの見方を知って受け入れること	70.7%	28.3%	1.1%	68.8%	31.3%	0.0%	43.3%	56.7%	0.0%
9. 社会の現実的な問題への関心	57.6%	40.2%	2.2%	73.4%	26.6%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
10. 社会人としての責任感	78.3%	20.7%	1.1%	84.4%	15.6%	0.0%	63.3%	36.7%	0.0%
11. チームで仕事する力	71.7%	27.2%	1.1%	60.9%	39.1%	0.0%	53.3%	46.7%	0.0%
12. リーダーシップ	44.6%	54.3%	1.1%	50.0%	50.0%	0.0%	23.3%	73.3%	3.3%
13. 自分で考え、行動する力	68.5%	29.3%	1.1%	71.9%	26.6%	1.6%	56.7%	40.0%	3.3%
14. 最後までやりぬく力	68.5%	30.4%	1.1%	71.9%	25.0%	1.6%	63.3%	36.7%	0.0%
15. 自分に対する自信	47.8%	47.8%	4.3%	56.3%	42.2%	1.6%	33.3%	63.3%	3.3%
16. 和歌山を愛する気持ち	45.7%	53.3%	1.1%	56.3%	43.8%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%

半数以上の学生が良くなったと回答した項目

半数以上の学生が変わらないか悪くなったと応えた項目

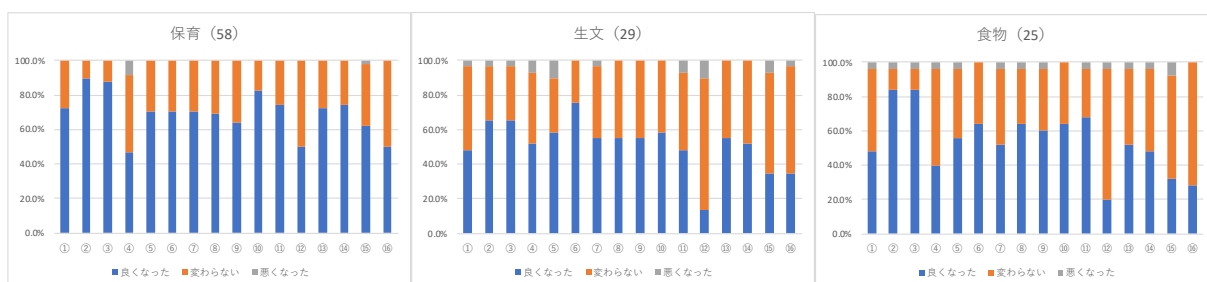


【2021 年度卒業生】

	保育(58)			生文(29)			食物(25)		
	良くなった	変わらない	悪くなった	良くなった	変わらない	悪くなった	良くなった	変わらない	悪くなった
1. 学問に対する興味関心	72.4%	27.6%	0.0%	48.3%	48.3%	3.4%	48.0%	48.0%	4.0%
2. 専門的な知識や技能	89.7%	10.3%	0.0%	65.5%	31.0%	3.4%	84.0%	12.0%	4.0%
3. 幅広い知識や教養	87.9%	12.1%	0.0%	65.5%	31.0%	3.4%	84.0%	12.0%	4.0%
4. キリスト教的倫理観	46.6%	44.8%	8.6%	51.7%	41.4%	6.9%	40.0%	56.0%	4.0%
5. 人とのコミュニケーション能力	70.7%	29.3%	0.0%	58.6%	31.0%	10.3%	56.0%	40.0%	4.0%
6. 一般的な常識や礼儀	70.7%	29.3%	0.0%	75.9%	24.1%	0.0%	64.0%	36.0%	0.0%
7. ひとつの問題を深く探求する態度	70.7%	29.3%	0.0%	55.2%	41.4%	3.4%	52.0%	44.0%	4.0%
8. 多様なものの見方を知って受け入れること	69.0%	31.0%	0.0%	55.2%	44.8%	0.0%	64.0%	32.0%	4.0%
9. 社会の現実的な問題への関心	63.8%	36.2%	0.0%	55.2%	44.8%	0.0%	60.0%	36.0%	4.0%
10. 社会人としての責任感	82.8%	17.2%	0.0%	58.6%	41.4%	0.0%	64.0%	36.0%	0.0%
11. チームで仕事する力	74.1%	25.9%	0.0%	48.3%	44.8%	6.9%	68.0%	28.0%	4.0%
12. リーダーシップ	50.0%	50.0%	0.0%	13.8%	75.9%	10.3%	20.0%	76.0%	4.0%
13. 自分で考え、行動する力	72.4%	27.6%	0.0%	55.2%	44.8%	0.0%	52.0%	44.0%	4.0%
14. 最後までやりぬく力	74.1%	25.9%	0.0%	51.7%	48.3%	0.0%	48.0%	48.0%	4.0%
15. 自分に対する自信	62.1%	36.2%	1.7%	34.5%	58.6%	6.9%	32.0%	60.0%	8.0%
16. 和歌山を愛する気持ち	50.0%	50.0%	0.0%	34.5%	62.1%	3.4%	28.0%	72.0%	0.0%

半数以上の学生が良くなったと回答した項目

半数以上の学生が変わらないか悪くなったと応えた項目



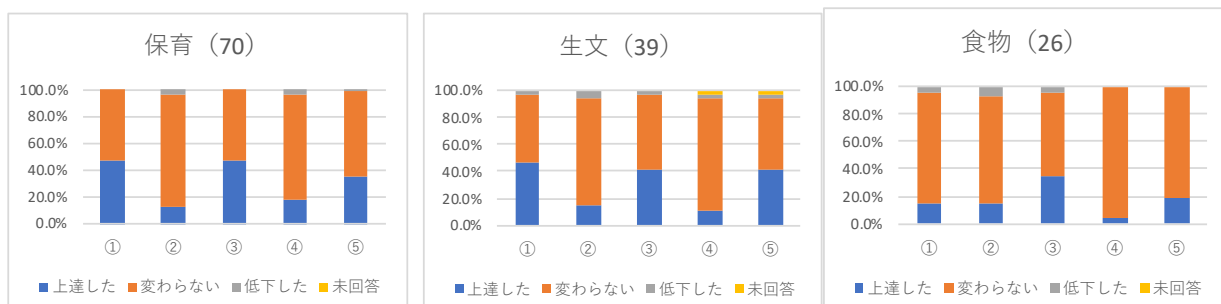
設問9 学習能力は、在学中にどのように変化しましたか

【2020 年度1年生】

	保育(70)			生文(39)			食物(26)		
	上達した	変わらない	低下した	上達した	変わらない	低下した	上達した	変わらない	低下した
1. 文章表現の能力	47.1%	52.9%	0.0%	46.2%	51.3%	2.6%	15.4%	80.8%	3.8%
2. 数理的な能力	12.9%	82.9%	4.3%	15.4%	79.5%	5.1%	15.4%	76.9%	7.7%
3. 情報収集力	47.1%	52.9%	0.0%	41.0%	56.4%	2.6%	34.6%	61.5%	3.8%
4. プレゼンテーション能力	18.6%	77.1%	4.3%	10.3%	84.6%	2.6%	3.8%	96.2%	0.0%
5. コンピュータの操作能力	35.7%	62.9%	1.4%	41.0%	53.8%	2.6%	19.2%	80.8%	0.0%

半数以上の学生が上達したと回答した項目

半数以上の学生が変わらないか低下したと応えた項目

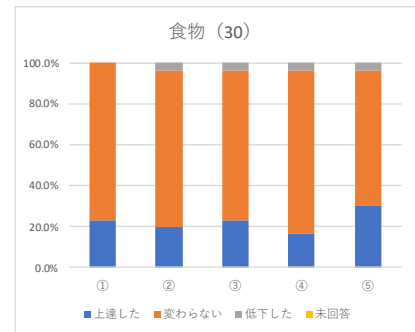
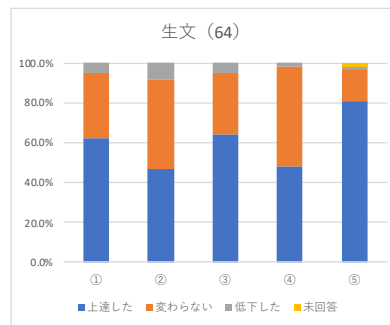
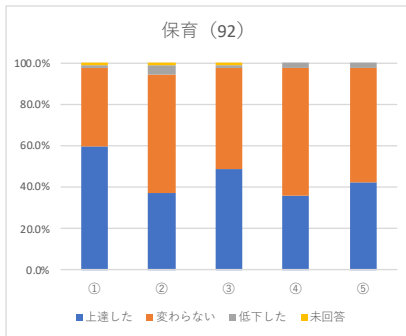


【2020 年度卒業生】

	保育(92)			生文(64)			食物(30)		
	上達した	変わらない	低下した	上達した	変わらない	低下した	上達した	変わらない	低下した
1. 文章表現の能力	59.8%	38.0%	1.1%	62.5%	32.8%	4.7%	23.3%	76.7%	0.0%
2. 数理的な能力	37.0%	57.6%	4.3%	46.9%	45.3%	7.8%	20.0%	76.7%	3.3%
3. 情報収集力	48.9%	48.9%	1.1%	64.1%	31.3%	4.7%	23.3%	73.3%	3.3%
4. プレゼンテーション能力	35.9%	62.0%	2.2%	48.4%	50.0%	1.6%	16.7%	80.0%	3.3%
5. コンピュータの操作能力	42.4%	55.4%	2.2%	81.3%	15.6%	1.6%	30.0%	66.7%	3.3%

半数以上の学生が上達したと回答した項目

半数以上の学生が変わらないか低下したと応えた項目

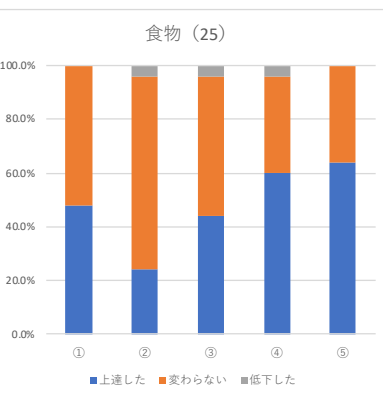
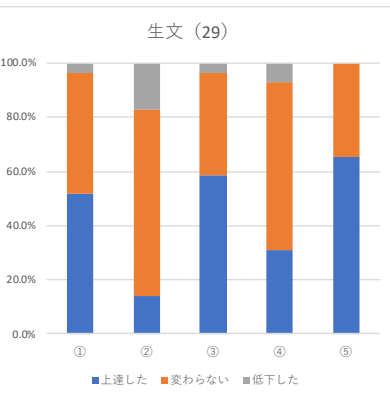
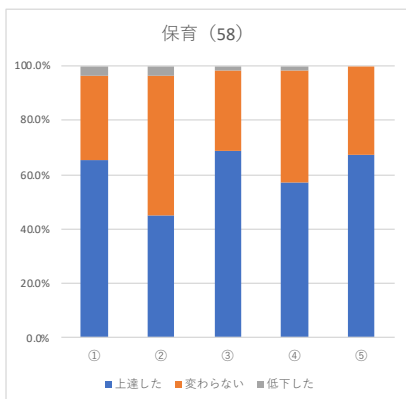


【2021 年度卒業生】

	保育(58)			生文(29)			食物(25)		
	上達した	変わらない	低下した	上達した	変わらない	低下した	上達した	変わらない	低下した
1. 文章表現の能力	65.5%	31.0%	3.4%	51.7%	44.8%	3.4%	48.0%	52.0%	0.0%
2. 数理的な能力	44.8%	51.7%	3.4%	13.8%	69.0%	17.2%	24.0%	72.0%	4.0%
3. 情報収集力	69.0%	29.3%	1.7%	58.6%	37.9%	3.4%	44.0%	52.0%	4.0%
4. プレゼンテーション能力	56.9%	41.4%	1.7%	31.0%	62.1%	6.9%	60.0%	36.0%	4.0%
5. コンピュータの操作能力	67.2%	32.8%	0.0%	65.5%	34.5%	0.0%	64.0%	36.0%	0.0%

半数以上の学生が上達したと回答した項目

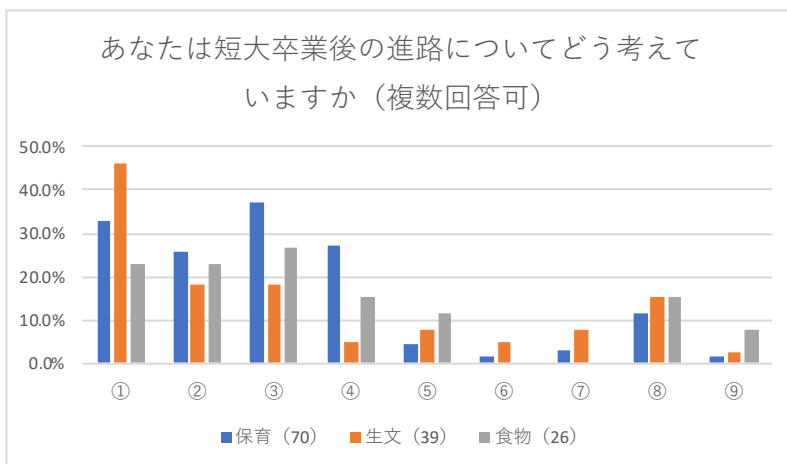
半数以上の学生が変わらないか低下したと応えた項目



設問 10 あなたは短大卒業後の進路についてどう考えていますか(複数回答可)

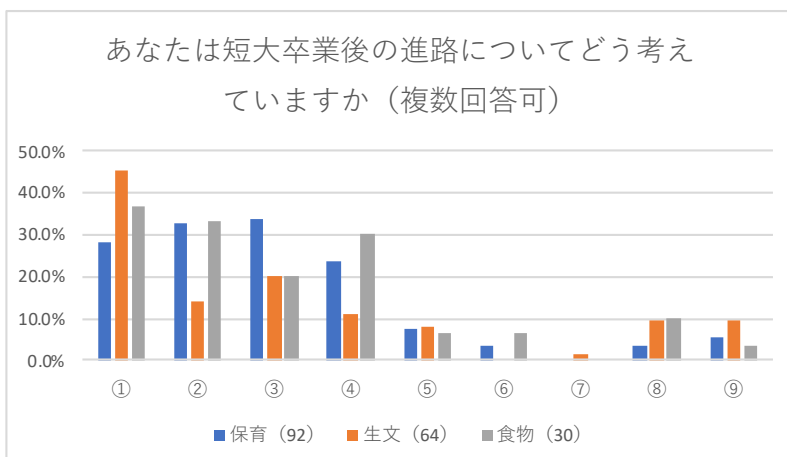
【2020 年度1年生】

	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 就職して一生仕事を続けたい	32.9%	46.2%	23.1%
2. 結婚するまで仕事をしたい	25.7%	17.9%	23.1%
3. 結婚して子どもができるまで仕事をしたい	37.1%	17.9%	26.9%
4. 子どもが成長したら再就職したい	27.1%	5.1%	15.4%
5. 2～3年腰掛け的に仕事をしたい	4.3%	7.7%	11.5%
6. 家事・家業を手伝う	1.4%	5.1%	0.0%
7. 進学する	2.9%	7.7%	0.0%
8. 進路はまだ決めていない	11.4%	15.4%	15.4%
9. その他	1.4%	2.6%	7.7%
上位3項目			



【2020 年度卒業生】

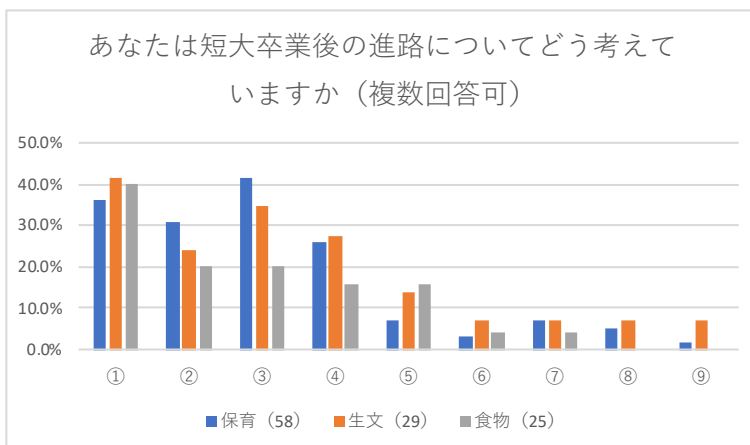
	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 就職して一生仕事を続けたい	28.3%	45.3%	36.7%
2. 結婚するまで仕事をしたい	32.6%	14.1%	33.3%
3. 結婚して子どもができるまで仕事をしたい	33.7%	20.3%	20.0%
4. 子どもが成長したら再就職したい	23.9%	10.9%	30.0%
5. 2～3年腰掛け的に仕事をしたい	7.6%	7.8%	6.7%
6. 家事・家業を手伝う	3.3%	0.0%	6.7%
7. 進学する	0.0%	1.6%	0.0%
8. 進路はまだ決めていない	3.3%	9.4%	10.0%
9. その他	5.4%	9.4%	3.3%
上位3項目			



【2021 年度卒業生】

	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 就職して一生仕事を続けたい	36.2%	41.4%	40.0%
2. 結婚するまで仕事をしたい	31.0%	24.1%	20.0%
3. 結婚して子どもができるまで仕事をしたい	41.4%	34.5%	20.0%
4. 子どもが成長したら再就職したい	25.9%	27.6%	16.0%
5. 2～3年腰掛け的に仕事したい	6.9%	13.8%	16.0%
6. 家事・家業を手伝う	3.4%	6.9%	4.0%
7. 進学する	6.9%	6.9%	4.0%
8. 進路はまだ決めていない	5.2%	6.9%	0.0%
9. その他	1.7%	6.9%	0.0%

上位3項目



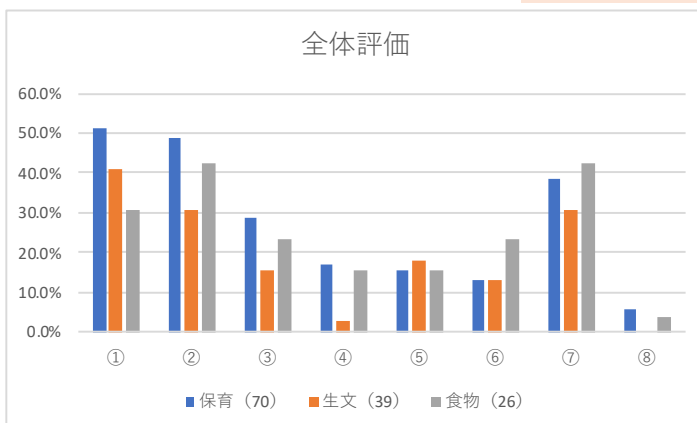
設問 11 全体評価

【2020 年度1年生】

	保育(70)	生文(39)	食物(26)
1. 全般的に授業に満足(一般教養科目)	51.4%	41.0%	30.8%
2. 全般的に授業に満足(専門科目)	48.6%	30.8%	42.3%
3. 全般的に学生生活に満足	28.6%	15.4%	23.1%
4. 全般的に施設・設備に満足	17.1%	2.6%	15.4%
5. 全般的に短大に満足	15.7%	17.9%	15.4%
6. 全般的に所属学科・専攻に満足	12.9%	12.8%	23.1%
7. 知識面・人間性において成長した	38.6%	30.8%	42.3%
8. 本学への進学を後輩に勧めたい	5.7%	0.0%	3.8%

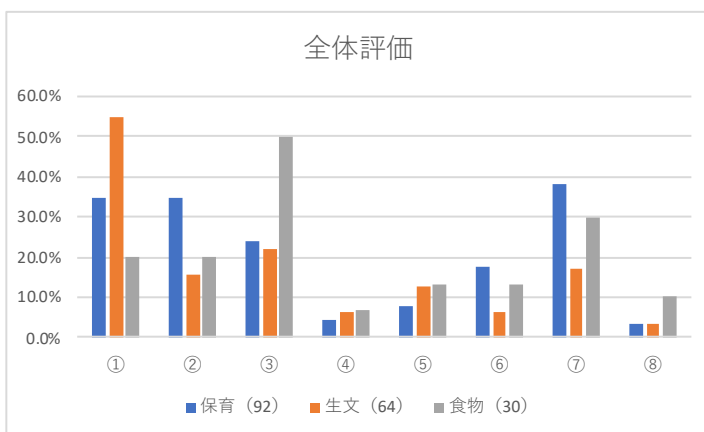
3割以上の学生が回答した項目

1割未満の学生が回答した項目



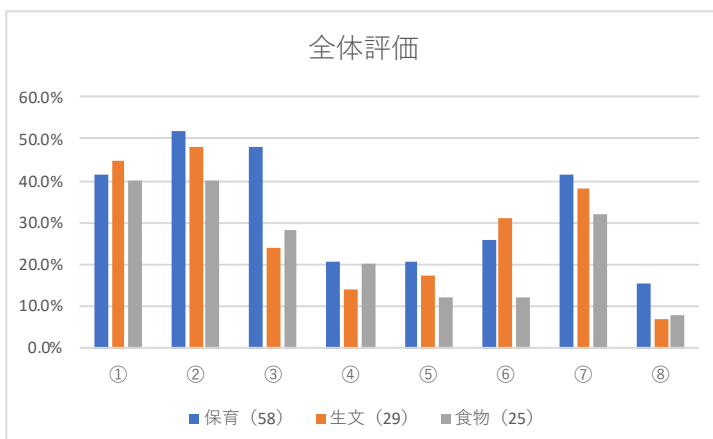
【2020 年度卒業生】

	保育(92)	生文(64)	食物(30)
1. 一般的に授業に満足(一般教養科目)	34.8%	54.7%	20.0%
2. 一般的に授業に満足(専門科目)	34.8%	15.6%	20.0%
3. 一般的に学生生活に満足	23.9%	21.9%	50.0%
4. 一般的に施設・設備に満足	4.3%	6.3%	6.7%
5. 一般的に短大に満足	7.6%	12.5%	13.3%
6. 一般的に所属学科・専攻に満足	17.4%	6.3%	13.3%
7. 知識面・人間性において成長した	38.0%	17.2%	30.0%
8. 本学への進学を後輩に勧めたい	3.3%	3.1%	10.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



【2021 年度卒業生】

	保育(58)	生文(29)	食物(25)
1. 一般的に授業に満足(一般教養科目)	41.4%	44.8%	40.0%
2. 一般的に授業に満足(専門科目)	51.7%	48.3%	40.0%
3. 一般的に学生生活に満足	48.3%	24.1%	28.0%
4. 一般的に施設・設備に満足	20.7%	13.8%	20.0%
5. 一般的に短大に満足	20.7%	17.2%	12.0%
6. 一般的に所属学科・専攻に満足	25.9%	31.0%	12.0%
7. 知識面・人間性において成長した	41.4%	37.9%	32.0%
8. 本学への進学を後輩に勧めたい	15.5%	6.9%	8.0%
3割以上の学生が回答した項目			
1割未満の学生が回答した項目			



V. 卒業生調査

1) 目的

卒業生から、本学の教育に関する意見を聴取し、今後の教育・学修支援の改善に資することを目的として実施

2) 方法

【調査対象】 2014 年度(2015 年 3 月)～2018 年度(2019 年 3 月)卒業生

【調査時期】 2021 年9月～10 月 29 日

【調査方法】 グーグルフォームを利用した Web アンケート調査(郵送及び電子メールによる告知)

【調査項目】

氏名 生年月日 卒業年度 在学時の所属学科・専攻

設問1. 短期大学で身につけた以下の汎用的能力は職場や社会で生かされていますか。(4 段階評価)(とても生かされている まあまあ生かされている あまり生かされていない まったく生かされていない)

- ・ 周りの人だけでなく自分自身のことも含め、一人ひとりを大切にできる態度・志向性
- ・ 多様な視点と広い視野で、未知の事態や新しい状況に的確に対応できる教養・知性
- ・ 相手の主張を聞き入れ、その気持ちを理解すると共に、自分の考えや思いを明確に伝え、周囲の人と有効な人間関係を気づくことができるコミュニケーション能力
- ・ コンピュータやタブレット、スマートフォン、インターネットなどの情報通信技術(ICT)を用いて、多様な情報を収集・分析し、モラルに則って適切に活用できる情報処理力
- ・ 多様な課題を正しく把握・分析し、適切な解決策を立てて実行できるとともに、その結果を検証し、計画の見直しや次の計画に反映することができる論理的思考力・課題解決力
- ・ 未知の課題に直面しても、これまでに身に付けた知識・技能・態度等を総合的に活用して新たなアイデアを創出し、主体的に課題解決にあたることができる創造的思考力
- ・ 地域社会の一員として、地域の発展のために積極的に貢献しようとする態度・志向性
- ・ 周囲の人々と良好な人間関係を構築し、協調・協働して物事を行うことができる協調性
- ・ リーダーとして周囲をまとめ、目標実現に向けた方向性を示すことができるリーダーシップ
- ・ 自律・自立して学び続け、自らを律して行動できる態度・志向性

在学時の所属学科・専攻を保育科と答えた方のみお答えください

設問2. 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で生かされていますか。(4 段階評価)

- ・ 保育者の使命や職務についての専門的知識
- ・ 子どもの発育・心理・病気についての専門的知識
- ・ ピアノ・造形・ことばなどの表現力
- ・ 遊びを通した保育の指導力
- ・ 子どもや保護者の気持ちに寄り添い、共感、受容できる社会性

在学時の所属学科・専攻を生活文化学科生活文化専攻と答えた方のみお答えください

設問2. 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で活かされていますか。(4段階評価)

- ・ 衣食住に関する専門的知識
- ・ 和歌山の文化と社会に関する専門的知識
- ・ 職業に関する専門的知識
- ・ 社会人として、周囲と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキル
- ・ 感性豊かで創造的なデザイン力
- ・ 情報に関する専門的スキル
- ・ 医療・介護・福祉に関する基礎知識と技能

在学時の所属学科・専攻を生活文化学科食物栄養専攻と答えた方のみお答えください

設問2. 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で活かされていますか。(4段階評価)

- ・ 社会生活と健康、医療と福祉に関する専門的知識
- ・ 人体の構造と機能に関する専門的知識
- ・ 食品と衛生に関する専門的知識と技能
- ・ 栄養教育・指導に関する専門的知識と技能
- ・ 給食の運営と食のデザインに関する専門的知識と技能
- ・ 医療・介護・福祉に関する事務処理、情報管理の技術、接遇・応対等の専門的スキル

以下の質問は全ての人が対象です。

設問3. もし、短期大学で再度学ぶとしたら、どのような内容を学びたいと思いますか(自由記述)。

設問4. 在学生や教職員へのメッセージ・要望等がありましたら何でも書いて下さい(自由記述)。

(1) アンケート送付件数

所属	卒業年度	発送数	回答数	回答率(%)
生活文化学科 食物栄養専攻	2014	49	1	2.0
	2015	47	0	0.0
	2016	50	6	12.0
	2017	57	2	3.5
	2018	52	8	15.4
	総計	255	17	6.7
生活文化学科 生活文化専攻	2014	51	1	2.0
	2015	51	0	0.0
	2016	52	2	3.8
	2017	53	3	5.7
	2018	56	6	10.7
	総計	263	12	4.6
保育科	2014	114	3	2.6
	2015	106	4	3.8
	2016	99	6	6.1
	2017	87	14	16.1
	2018	102	11	10.8
	総計	508	38	7.5

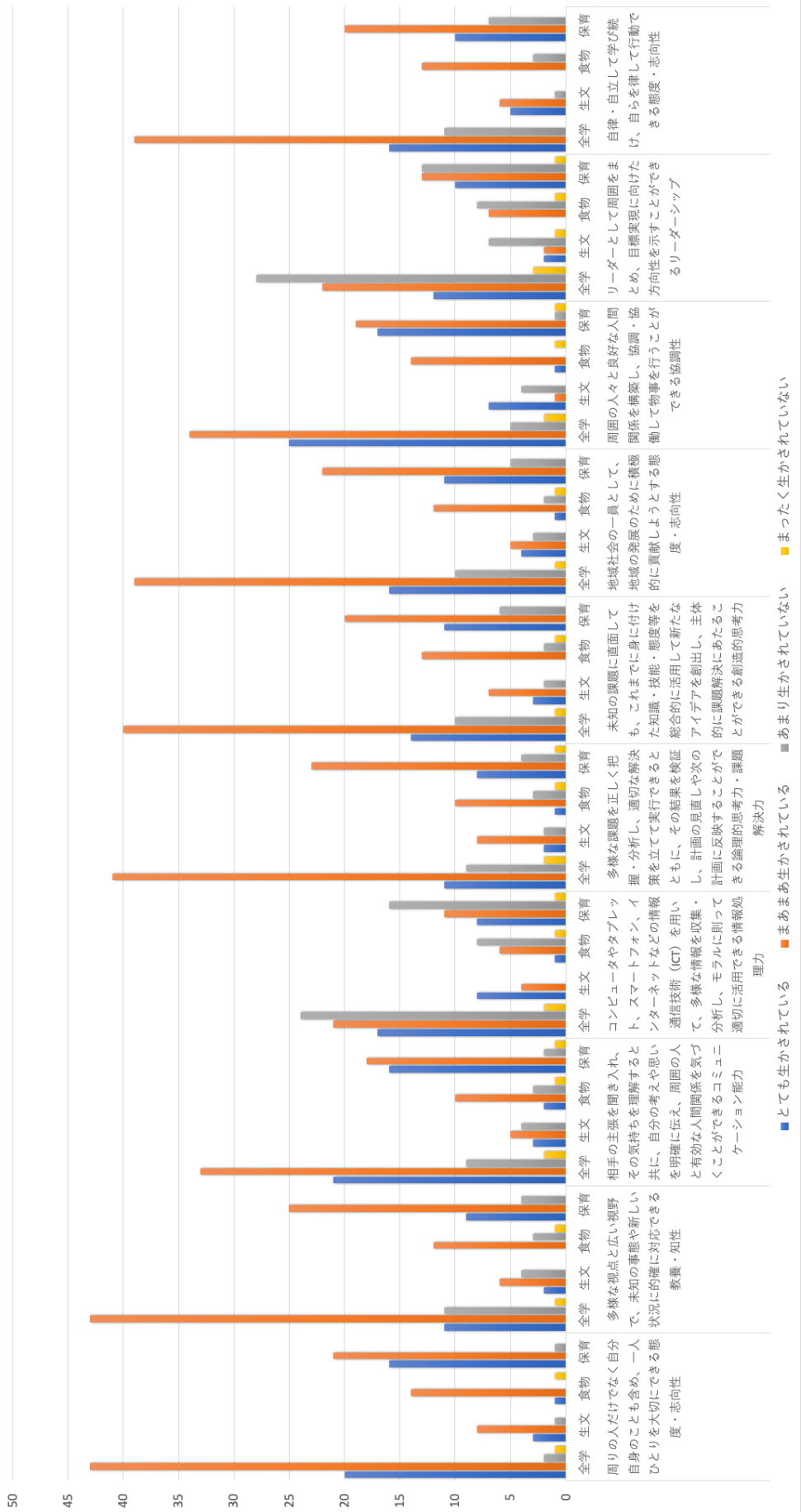
3) 結果

設問1 短期大学で身につけた以下の汎用的能力は職場や社会で生かされていますか。

設問1	短期大学で身につけた以下の汎用的能力は職場や社会で生かされていますか。	所属	4段階評価				無効	総計
			とても生かされている	まあまあ生かされている	あまり生かされていない	まったく生かされていない		
設問1	短期大学で身につけた以下の汎用的能力は職場や社会で生かされていますか。	全学	20	43	2	1		66
		生文	3	8	1			12
		食物	1	14		1		16
		保育	16	21	1			38
		全学	11	43	11	1		66
		生文	2	6	4			12
		食物		12	3	1		16
		保育	9	25	4			38
		全学	21	33	9	2	1	66
		生文	3	5	4			12
		食物	2	10	3	1		16
		保育	16	18	2	1	1	38
		全学	17	21	24	2	2	66
		生文	8	4				12
		食物	1	6	8	1		16
		保育	8	11	16	1	2	38
		全学	11	41	9	2	2	65
		生文	2	8	2			12
		食物	1	10	3	1		15
		保育	8	23	4	1	2	38
		全学	14	40	10	1	1	66
		生文	3	7	2			12
		食物		13	2	1		16
		保育	11	20	6		1	38
		全学	16	39	10	1		66
		生文	4	5	3			12
		食物	1	12	2	1		16
		保育	11	22	5			38
		全学	25	34	5	2		66
		生文	7	1	4			12
		食物	1	14		1		16
		保育	17	19	1	1		38
		全学	12	22	28	3	1	66
		生文	2	2	7	1		12
		食物		7	8	1		16
		保育	10	13	13	1	1	38
		全学	16	39	11		1	67
		生文	5	6	1			12
		食物		13	3			16
		保育	10	20	7		1	38

短大で修得した汎用的能力

短期大学で身につけた以下の汎用的能力は
 職場や社会で生かされていますか。



設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で生かされていますか。

【保育科（回答数 38件）】

設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で生かされていますか。		とても生かされている	まあまあ生かされている	あまり生かされていない	まったく生かされていない	無効
専門的知識・技能 短大で修得した	保育者の使命や職務についての専門的知識	15	22	1	0	0
	子どもの発育・心理・病気についての専門的知識	15	20	1	1	1
	ピアノ・造形・ことばなどの表現力	20	13	5	0	0
	遊びを通した保育の指導力	12	19	5	1	1
	子どもや保護者の気持ちに寄り添い、共感、受容できる社会性	18	15	2	1	2

【生活文化学科生活文化専攻（回答数 12 件）】

設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で生かされていますか。		とても生かされている	まあまあ生かされている	あまり生かされていない	まったく生かされていない	無効
専門的知識・技能 短大で修得した	衣食住に関する専門的知識	3	7	1	1	0
	和歌山の文化と社会に関する専門的知識	2	3	7	0	0
	職業に関する専門的知識	3	7	1	1	0
	社会人として、周囲と良好な関係を築くためのコミュニケーションスキル	4	7	1	0	0
	感性豊かで創造的なデザイン力	2	5	4	1	0
	情報に関する専門的スキル	5	5	2	0	0
	医療・介護・福祉に関する基礎知識と技能	1	5	5	1	0

【生活文化学科食物栄養専攻（回答数 17 件）】

設問2 短期大学で身につけた以下の専門的知識・技能は職場や社会で生かされていますか。		とても生かされている	まあまあ生かされている	あまり生かされていない	まったく生かされていない	無効
専門的知識・技能 短大で修得した	社会生活と健康、医療と福祉に関する専門的知識	2	3	11	1	0
	人体の構造と機能に関する専門的知識	0	8	9	0	0
	食品と衛生に関する専門的知識と技能	4	9	4	0	0
	栄養教育・指導に関する専門的知識と技能	3	6	7	1	0
	給食の運営と食のデザインに関する専門的知識と技能	4	4	8	1	0
	医療・介護・福祉に関する事務処理、情報管理の技術、接遇・応対等の専門的スキル	2	7	7	1	0

設問3 もし、短期大学で再度学ぶとしたら、どのような内容を学びたいと思いますか(自由記述)。

【保育科】

- クラス経営に関すること
 - ・ 保育の進め方、クラス運営
- 保育内容に関すること
 - ・ 子供の自主性を育てる保育について。実践的な内容も含めて。
 - ・ 幼児曲
 - ・ 定番の物ばかりでは無く、保育に役立つ様な新しいゲームや手遊びをもっと学びたいです。
 - ・ 年齢に合わせた色々な手遊び
 - ・ 手遊び歌や、ふれあい遊びなど、現場のちょことした時間に楽しめるものをたくさん蓄えておけたらいいなと思います。
 - ・ リトミックを習いたい
 - ・ 各年齢に応じた造形や製作
 - ・ 0.1.2 歳に応じた体を使った遊び
 - ・ どんぐりころころなどの手遊び付きの歌をもっと学べると良かった。
 - ・ 手遊びをもっと学べると良かった。
 - ・ ペーパサートやエプロンシアター等、季節のイベントで使える出し物をたくさん製作して学びあい、現場にでたときに使える引き出しを充実させておけばよかったと思います。
 - ・ 現場での経験がある先生方からの生の声をお聴きし、実際の保育の流れやあそびが発展していく様子などを学びたいです。
- 子どもに関すること
 - ・ 子どもの心理や関わり方など、教科書と現場では全然違うとも言われていますが、教科書の基礎をしっかりと学んでおけば、どんなことでも考えて対応できると感じていますので、保育の基礎的なこと、教科書に載ってあるような保育をもっと学んでおきたいと思います。
 - ・ 心理学、発達について
 - ・ 子どもの病気
 - ・ 痙攣時の対応
 - ・ 集中できない子への対応
 - ・ 障害児保育についてもっと詳しく勉強したいです。
 - ・ 発達障害における子どもの心理
 - ・ 障害者介護
- 保護者への対応に関すること
 - ・ 保護者との関わり方
 - ・ 保護者対応、特に家庭内での生活指導
 - ・ 保護者対応や電話対応で苦戦しているので、もっと現場の意見やトラブル事例等を先輩方に大学

に来てもらい、たくさん知っておきたかったと思います。

○ 保育者に関すること

- ・ 現場の子どもとの触れ合いからの学びや、先輩保育者への質疑応答で、実際の仕事の様子(楽しさや、悩み、課題)を聞きたい。

○ その他

- ・ 子どもだけでなく、大人の心理学(自分自身の分析や保護者対応の側面から)保育士の精神的疲労で退職する人を聞くので。
- ・ 上司や保護者などに対する礼儀、言葉遣いなど
- ・ 年金について

【生活文化学科生活文化専攻】

○ ICT 系

- ・ ICT
- ・ "CAD や Excel の VBA、Power Point、Access、MOS、IT パスポートなどの資格が取れば嬉しいと思う。
- ・ Excel、Word を深く学びたい。誰も教えてくれない社会のルール(手土産の渡し方、玄関での靴の置き方など)
- ・ 情報処理
- ・ 一年次のうちから就活や就職後を意識して採用に繋がりのやすい資格や、職種によってどんなアプリを使い、どう実践するのかなどの講習があると卒業後のギャップが減ると思う。

○ 家政系

- ・ ブライダル
- ・ 服のことだけではなくネイルや美容なども学びたい。美容学校的な感じに学べたらいい。

○ ビジネス系

- ・ 秘書の勉強。準一級まで取れるくらい学びたい
- ・ 簿記、会計学

○ その他

- ・ 礼儀作法をもっと身につけたい
- ・ 学べるもの全て

【生活文化学科食物栄養専攻】

- ・ 化学
- ・ 現在スーパーの店員(農産部門)として就業しているので、知識を付けるという意味で野菜の栄養素について再度学びたいなと思います。
- ・ 材料費等の予算管理及び計算方法

- ・ 調理学(現場でスピーディにできる方法)、新商品開発、食育、食品衛生、栄養指導論、等満遍なく
- ・ 給食関係を詳しく
- ・ 様々な料理の作り方
- ・ フードコーディネーター
- ・ IT 系

VI. 就職先調査

1) 目的

本学卒業生の社会的評価及び本学の教育成果を検証し、今後の教育活動や就職支援の改善に役立てることを目的として実施。

2) 方法

【調査対象】 2019 年度(2020 年 3 月卒業)～2020 年度(2021 年 3 月)卒業生の就職先

【実施時期】 2021 年 10 月 27 日～2021 年 11 月 20 日

【アンケート方法】 グーグルフォームを利用した Web 調査(郵送及び電子メールによる告知)

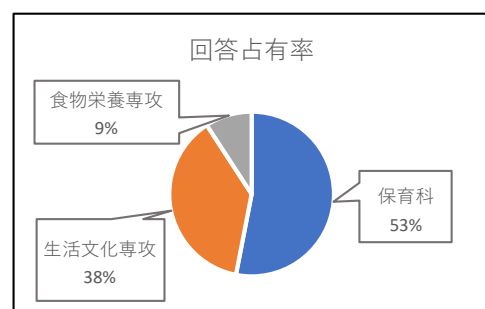
【調査項目】

- ・ 設問Ⅰ 職場での勤務状況・勤務態度はいかがですか。【勤務状況・勤務態度】
- ・ 設問Ⅱ 専門的な知識・技能についてはいかがですか。【知識・技能】
- ・ 設問Ⅲ 仕事へ積極的に取り組み、課題に直面した際にも主体的にその問題解決にあたる事ができていますか。【仕事への積極性】
- ・ 設問Ⅳ 職場での協調性はいかがですか。【職場での協調性】
- ・ 設問Ⅴ 社会人としてのマナー・常識度についてはいかがですか。【マナー・常識度】
- ・ 設問Ⅵ 常に社会や周囲(職場)に広く目を向け、様々な情報を収集・分析し、自分で考えて行動できていますか。【情報収集・情報分析】

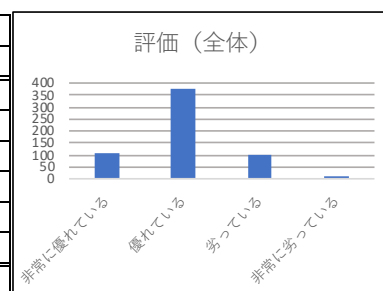
3) 結果

有効回答率:53.6%(98 件/183 件) ※無効回答 1 件

	告知数	回答数	回答率
全学	183	98	53.6%
保育科	101	52	51.5%
生活文化専攻	56	37	66.1%
食物栄養専攻	26	9	34.6%

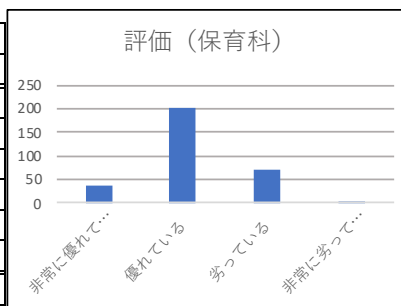


設問項目	←優れている 劣っている→				平均 評価点
	4	3	2	1	
勤務状況・勤務態度	30	63	4	1	3.2
知識・技能	7	69	22	0	2.8
仕事への積極性	17	60	21	0	3.0
職場での協調性	22	65	10	1	3.1
マナー・常識度	25	60	13	0	3.1
情報収集・情報分析	8	62	28	0	2.8
	109	379	98	2	3.0



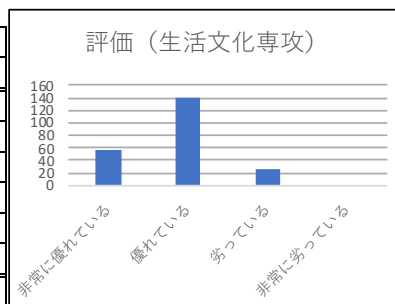
保育科

設問項目	評価				平均 評価点
	←優れている		劣っている→		
	4	3	2	1	
勤務状況・勤務態度	10	37	4	1	3.1
知識・技能	3	34	15	0	2.8
仕事への積極性	8	29	15	0	2.9
職場での協調性	7	37	7	1	3.0
マナー・常識度	7	34	11	0	2.9
情報収集・情報分析	3	31	18	0	2.7
	38	202	70	2	2.9



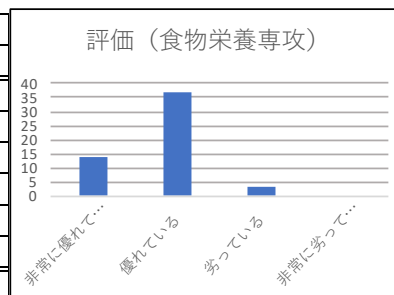
生活文化専攻

設問項目	評価				平均 評価点
	←優れている		劣っている→		
	4	3	2	1	
勤務状況・勤務態度	16	21	0	0	3.4
知識・技能	3	28	6	0	2.9
仕事への積極性	8	24	5	0	3.1
職場での協調性	11	23	3	0	3.2
マナー・常識度	15	20	2	0	3.4
情報収集・情報分析	4	24	9	0	2.9
	57	140	25	0	3.1



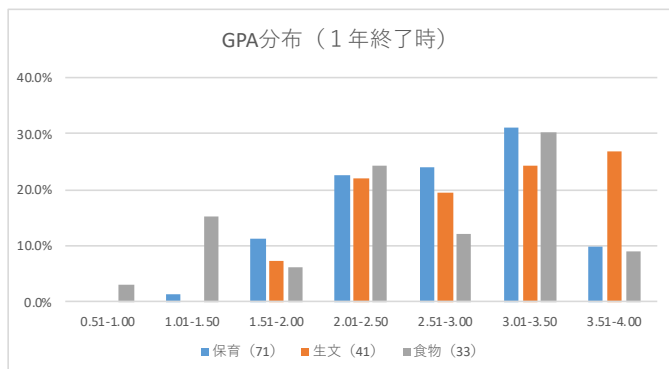
食物栄養専攻

設問項目	評価				平均 評価点
	←優れている		劣っている→		
	4	3	2	1	
勤務状況・勤務態度	4	5	0	0	3.4
知識・技能	1	7	1	0	3.0
仕事への積極性	1	7	1	0	3.0
職場での協調性	4	5	0	0	3.4
マナー・常識度	3	6	0	0	3.3
情報収集・情報分析	1	7	1	0	3.0
	14	37	3	0	3.2



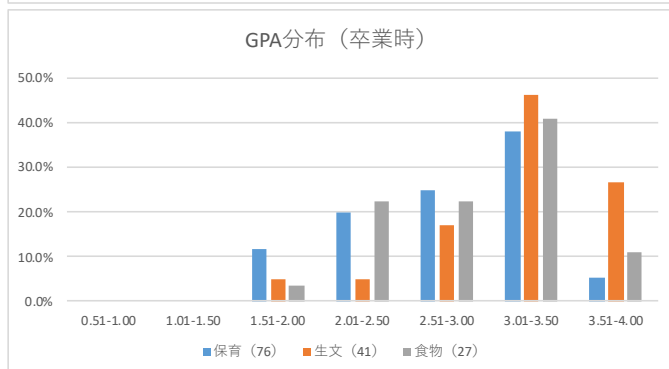
VII. その他の教学 IR 情報

1) GPA分布



GPA分布（1年終了時）

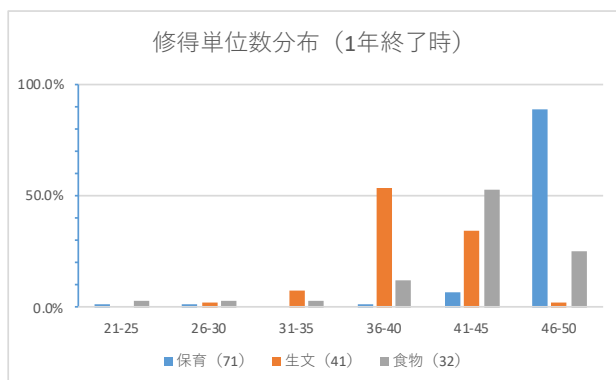
GPA	保育 (71)	生文 (41)	食物 (33)
0.51-1.00	0.0%	0.0%	3.0%
1.01-1.50	1.4%	0.0%	15.2%
1.51-2.00	11.3%	7.3%	6.1%
2.01-2.50	22.5%	22.0%	24.2%
2.51-3.00	23.9%	19.5%	12.1%
3.01-3.50	31.0%	24.4%	30.3%
3.51-4.00	9.9%	26.8%	9.1%



GPA分布（卒業時）

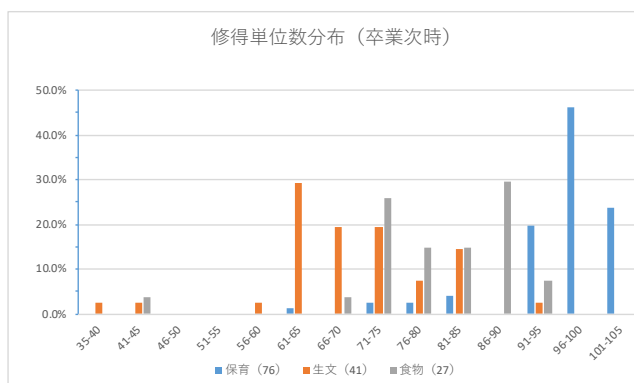
GPA	保育 (76)	生文 (41)	食物 (27)
0.51-1.00	0.0%	0.0%	0.0%
1.01-1.50	0.0%	0.0%	0.0%
1.51-2.00	11.8%	4.9%	3.7%
2.01-2.50	19.7%	4.9%	22.2%
2.51-3.00	25.0%	17.1%	22.2%
3.01-3.50	38.2%	46.3%	40.7%
3.51-4.00	5.3%	26.8%	11.1%

2) 単位修得数分布



修得単位数分布（1年終了時）

修得単位数	保育 (71)	生文 (41)	食物 (32)
21-25	1.4%	0.0%	3.1%
26-30	1.4%	2.4%	3.1%
31-35	0.0%	7.3%	3.1%
36-40	1.4%	53.7%	12.5%
41-45	7.0%	34.1%	53.1%
46-50	88.7%	2.4%	25.0%



修得単位数分布（卒業時）

修得単位数	保育 (76)	生文 (41)	食物 (27)
35-40	0.0%	2.4%	0.0%
41-45	0.0%	2.4%	3.7%
46-50	0.0%	0.0%	0.0%
51-55	0.0%	0.0%	0.0%
56-60	0.0%	2.4%	0.0%
61-65	1.3%	29.3%	0.0%
66-70	0.0%	19.5%	3.7%
71-75	2.6%	19.5%	25.9%
76-80	2.6%	7.3%	14.8%
81-85	3.9%	14.6%	14.8%
86-90	0.0%	0.0%	29.6%
91-95	19.7%	2.4%	7.4%
96-100	46.1%	0.0%	0.0%
101-105	23.7%	0.0%	0.0%

3) 入試選抜と入学後の GPA/単位修得状況

入学者選抜別学修成果の獲得状況（1年終了時）

入試種別	学生数			平均修得単位数			平均GPA		
	保育	生文	食物	保育	生文	食物	保育	生文	食物
総合型	11	8	7	46.0	37.8	41.1	2.8	2.6	2.4
指定校	56	29	22	47.0	40.1	38.8	2.7	3.1	2.3
推薦	1	4	1	46.0	37.0	46.0	2.9	2.6	3.6
一般	1		1	49.0		21.0	3.4		2.3
共通			1			42.0			2.3
社会人	3		2	42.7		45.0	2.9		3.9
総計	72	41	34	46.7	39.3	39.4	2.7	3.0	2.5

入学者選抜別学修成果の獲得状況（卒業時）

入試種別	人数			平均修得単位数			平均GPA		
	保育	生文	食物	保育	生文	食物	保育	生文	食物
総合型	25	11	7	94.0	67.4	81.6	2.6	2.9	2.6
推薦	6	1		97.0	72.0		2.4	3.5	
指定校	40	18	17	97.7	71.1	79.1	2.9	3.4	3.1
一般	4	7	3	67.8	63.4	78.0	1.6	2.8	2.8
センター		4			80.5			3.5	
社会人	2			89.5			3.4		
総計	77	41	27	94.7	69.7	79.6	2.7	3.2	2.9

4) 免許・資格の取得状況

免許・資格の取得状況

学科・専攻名/免許・資格		平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合	卒業生数 (社会人)	取得者数 (社会人)	取得割合
生活文化学科 生活文化専攻	秘書士	52 (0)	0 (0)	0%	53 (0)	4 (0)	8%	56 (0)	2 (0)	4%	40 (0)	0 (0)	0%	67 (0)	3 (0)	4%
	上級秘書士	52 (0)	48 (0)	92%	53 (0)	45 (0)	85%	56 (0)	46 (0)	82%	40 (0)	37 (0)	93%	67 (0)	52 (0)	78%
	上級秘書士(マディカル秘書)	52 (0)	39 (0)	75%	53 (0)	41 (0)	77%	56 (0)	41 (0)	73%	40 (0)	29 (0)	73%	67 (0)	44 (0)	66%
	情報処理士	52 (0)	0 (0)	0%	53 (0)	11 (0)	21%	56 (0)	6 (0)	11%	40 (0)	15 (0)	38%	67 (0)	27 (0)	40%
	上級情報処理士	52 (0)	51 (0)	98%	53 (0)	34 (0)	64%	56 (0)	43 (0)	77%	40 (0)	17 (0)	43%	67 (0)	31 (0)	46%
	フードコーディネーター3級	52 (0)	0 (0)	0%	53 (0)	0 (0)	0%	56 (0)	0 (0)	0%	40 (0)	0 (0)	0%	67 (0)	2 (0)	3%
	子育て・子育ちサポーター	52 (0)	16 (0)	31%	53 (0)	20 (0)	38%	56 (0)	10 (0)	18%	40 (0)	0 (0)	0%	67 (0)	50 (0)	75%
	栄養士	50 (0)	46 (0)	92%	57 (0)	55 (0)	96%	52 (0)	48 (0)	92%	45 (0)	43 (0)	96%	32 (0)	31 (0)	97%
	医療秘書実務士	50 (0)	37 (0)	74%	57 (0)	30 (0)	53%	52 (0)	23 (0)	44%	45 (0)	18 (0)	40%	32 (0)	18 (0)	56%
	フードコーディネーター3級	50 (0)	0 (0)	0%	57 (0)	0 (0)	0%	52 (0)	0 (0)	0%	45 (0)	0 (0)	0%	32 (0)	31 (0)	97%
生活文化学科 食物栄養専攻	子育て・子育ちサポーター	50 (0)	18 (0)	36%	57 (0)	40 (0)	70%	52 (0)	34 (0)	65%	45 (0)	7 (0)	16%	32 (0)	29 (0)	91%
	幼稚園教諭2種免許状	99 (0)	96 (0)	97%	87 (2)	80 (2)	92%	102 (1)	94 (1)	92%	95 (2)	89 (1)	94%	100 (3)	85 (0)	85%
	保育士	99 (0)	99 (0)	100%	87 (2)	83 (2)	84%	102 (1)	99 (1)	97%	95 (2)	91 (1)	96%	100 (3)	90 (0)	90%
	認定ベビーシッター資格	99 (0)	0 (0)	0%	87 (2)	57 (2)	58%	102 (1)	70 (1)	69%	95 (2)	66 (1)	69%	100 (3)	11 (0)	11%
	子育て・子育ちサポーター	99 (0)	99 (0)	100%	87 (2)	86 (2)	87%	102 (1)	102 (1)	100%	95 (2)	98 (2)	97%	100 (3)	37 (0)	37%

5) 退学・除籍者数・留年者数・中途退学率の推移

(各年度3月31日現在)

学科・専攻名	入学者 (A)	退学者 (B)	退学理由				転学科者数 (C)	除籍者数 (D)	中退者数 (B)+(C)+(D)=(E)	中退率(%) (E)/(A)	卒業者数	留年者数
			進路変更	経済的理由	体調不良	一身上の都合						
生活文化学科 生活文化専攻	平成28年度 (平成27年入)	53 (転科1含む)	1			1			1	1.89	52 (転科1含む)	0
	平成29年度 (平成28年入)	58 (転科2含む)	5			5 (転科1含む)			5 (転科1含む)	8.62	53 (転科1含む)	0
	平成30年度 (平成29年入)	57	1			1			1	1.75	56	0
	令和元年度 (平成30年入)	43	2			2			2	4.65	40	1
	令和2年度 (平成31年入)	68	2			2			2	2.94	66	0
	平成28年度 (平成27年入)	55	3			3			3	5.45	49	3
生活文化学科 食物栄養専攻	平成29年度 (平成28年入)	57	0					1	1	1.75	55	1
	平成30年度 (平成29年入)	53	2			2			2	3.77	50	1
	令和元年度 (平成30年入)	45	1			1			1	2.22	44	0
	令和2年度 (平成31年入)	32	1			1			1	3.13	31	0
	平成28年度 (平成27年入)	109	6	2		4	2		8	7.34	99	2
	平成29年度 (平成28年入)	87	1	1					1	1.15	86	0
保育科	平成30年度 (平成29年入)	105	2			2		1	3	2.86	101	1
	令和元年度 (平成30年入)	99	1			1		1	2	2.02	94	3
	令和2年度 (平成31年入)	100	2			2			2	2.00	98	0

6) 卒業生数／学位(短期大学士)取得者数／就職者数／進学者数

(令和3年5月1日)

学科専攻			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生活文化学科 生活文化専攻	卒業生数 (学位取得者数)		52	53	56	40	67
	就職 状況	就職希望者数	50	49	53	37	56
		就職者数	50	49	53	37	56
		就職率(%)	100	100	100	100	100
	進学者数		0	0	1	0	1
	その他						
	生活文化学科 食物栄養専攻	卒業生数 (学位取得者数)		50	57	52	45
就職 状況		就職希望者数	46	53	46	45	31
		就職者数	46	53	46	45	31
		就職率(%)	100	100	100	100	100
進学者数		1	3	0	0	0	
その他							
保育科		卒業生数 (学位取得者数)		99	87	102	95
	就職 状況	就職希望者数	99	86	101	89	94
		就職者数	99	86	101	89	94
		就職率(%)	100	100	100	100	100
	進学者数		0	0	0	1	1
	その他						

7) 卒業生の産業別就職者数

令和3年3月卒業生の産業別就職者数(令和3年5月1日現在)

産業種別	生活文化学科		小計	保育科	小計	合計
	生活文化 専攻	食物栄養 専攻				
農業, 林業	0	0	0	0	0	0
漁業	0	0	0	0	0	0
鉱業, 採石業, 砂利採取業	0	0	0	0	0	0
建設業	2	0	2	0	0	2
製造業	1	0	1	0	0	1
電気・ガス・ 熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0
情報通信業	0	0	0	0	0	0
運輸業, 郵便業	1	1	2	0	0	2
卸売業	2	0	2	0	0	2
小売業	17	0	17	0	0	17
金融業	3	0	3	0	0	3
保険業	0	0	0	1	1	1
不動産取引・賃貸 ・管理業	2	0	2	0	0	2
物品賃貸業	0	0	0	0	0	0
学術・開発研究機関	0	0	0	0	0	0
法務	0	0	0	0	0	0
その他の専門・技術 サービス業	2	0	2	0	0	2
宿泊業、 飲食サービス業	2	1	3	0	0	3
生活関連サービス業、 娯楽業	2	0	2	0	0	2
学校教育	1	2	3	49	49	52
その他の教育、 学習支援業	1	0	1	0	0	1
医療業, 保健衛生	15	19	34	2	2	36
社会保険・ 社会福祉・介護事業	1	8	9	42	42	51
複合サービス業	4	0	4	0	0	4
サービス業 (他に分類されないもの)	0	0	0	0	0	0
国家公務	0	0	0	0	0	0
地方公務	0	0	0	0	0	0
上記以外のもの	0	0	0	0	0	0
計	56	31	87	94	94	181

8) 公務員採用試験合格者数

公務員採用試験合格者数(令和3年5月1日現在)

学科・専攻	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生活文化学科 生活文化専攻	0	0	0	0	0
生活文化学科 食物栄養専攻	1	0	1	1	0
保育科	4	4	3	4	6
計	5	4	4	5	6

9) 大学進学(編入学)者数

大学進学(編入学)者数(令和3年5月1日現在)

学科・専攻	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生活文化学科 生活文化専攻	0	0	0	0	0
生活文化学科 食物栄養専攻	1	2	0	0	0
保育科	0	0	0	1	1
計	1	2	0	1	1